

平成 31 年 度 大 学 入 学 者 選 抜

大学入試センター試験 受験案内 31

出願期間 平成 30 年 10 月 1 日(月)
～ 10 月 12 日(金)(消印有効)

試験期日 平成 31 年 1 月 19 日(土)・20 日(日)

★ 障害等のある方への受験上の配慮を希望する場合は、「出願前申請」ができます。

出願前申請受付 平成 30 年 8 月 1 日(水)～9 月 28 日(金)

この「受験案内」は、大学の入学手続が終わるまで大切に保管しておいてください。

はじめに【必ず読むこと】

この冊子には、「検定料の払込みなど、大学入試センター試験の出願の際に誰もが行わなければならない重要な手続」と「受験票の再発行申請など、いざという時に必要な手続」が解説されています。

出願前に必ずこの冊子を精読し、出願手続や試験の制度について十分に理解するようにしてください。

1 志望大学の利用教科・科目の確認

大学入試センター試験を利用する大学は、入学志願者が大学入試センター試験において解答すべき教科・科目やその成績の入学選抜における取扱いなどを、それぞれ定めています。志望大学の募集要項等をよく確認して、大学入試センター試験を受験してください。

2 受験教科の事前登録

大学入試センター試験を受験するに当たっては、受験教科等について出願時に登録する必要があります（→p.13）。

登録を正しく行わないと、希望する教科等を受験することができませんので、制度の内容をよく理解した上で出願してください。

3 登録内容の確認

大学入試センターは、出願書類を受理した後、**確認はがき**（出願受理通知）を10月29日（月）までに届くように送付します。確認はがきは、大学入試センターに出願が受理されたことを通知するとともに、志願票記入事項のうち、受験教科等の特に重要な登録内容を記載したものです。受領後は直ちに登録内容に誤りがないかを確認してください（→p.26）。

万一、登録内容に誤りがある場合や、志願票への記入誤り等により登録内容の訂正が必要となった場合は、直ちに大学入試センターに届け出てください。

また、大学入試センター試験の**受験票**（12月17日（月）までに到着）にも登録内容を記載しますので、再度、確認してください（→p.30）。

4 リスニングで使用するイヤホンの確認

リスニングではICプレーヤーを使用し、イヤホンで音声問題を聴取しながら解答します。リスニング受験希望者はイヤホンが耳に合うかを事前に確認し、イヤホンが耳の形に合わず装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、出願時に**イヤホン不適合措置**を申請してください（→p.43）。

使用するイヤホンは、在学する（又は出身）高等学校等や大学入試センター試験利用大学で実際に試してみることができます。

なお、試験当日にイヤホンが耳に合わないとしり出ても、対応しません。

5 障害等のある方への受験上の配慮

大学入試センター試験の受験に際し、病気・負傷や障害等のために、解答方法等について配慮を希望する場合は、**受験上の配慮**を申請することができます。

この受験上の配慮については、配慮内容によって審査に時間がかかる場合もあるため、出願前に申請（平成30年8月1日（水）～9月28日（金）まで）を受け付けます。受験上の配慮を希望する場合は、できるだけ出願前に申請を行ってください（→p.16）。

目 次

A 試験概要

- 1 平成 31 年度大学入試センター試験実施日程.....2 ページ
- 2 出題教科・科目等3
- 3 試験期日・試験時間割5

B 出願

- 1 出願資格と証明書類6
- 2 出願期間と出願方法等11
- 3 受験教科の事前登録13
- 4 障害等のある方への受験上の配慮15
- 5 成績通知17
- 6 志願票の記入方法18
- 7 検定料及び成績通知手数料の払込方法24

C 出願後

- 1 確認はがき（出願受理通知）～登録内容の確認26
- 2 受験票・写真票・成績請求票30
- 3 試験場の指定32
- 4 出願後の各種手続34
- 5 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮38

D リスニング

- 1 リスニングの概要39
- 2 リスニング受験上の注意39
- 3 リスニングの進行40
- 4 ICプレーヤーの操作体験42
- 5 イヤホンが装着できない場合43
- 6 解答時間中の事故等と再開テスト44

E 試験

- 1 受験に当たっての主な注意事項45
- 2 追試験及び再試験50

F 試験実施後

- 1 正解・平均点等の発表51
- 2 得点の調整51
- 3 試験成績の大学への提供方法52

G その他

- 1 過年度の大学入試センター試験の成績を利用する選抜53
- 2 志望大学に確認すること53
- 3 個人情報の取扱い54

H 高等学校等コード表

- 1 高等学校，中等教育学校，特別支援学校，高等専門学校55
- 2 高等学校卒業程度認定試験等，外国の学校等，文部科学大臣の指定した者，認定，在外教育施設，専修学校の高等課程72

A
試験概要

B
出願

C
出願後

D
リスニング

E
試験

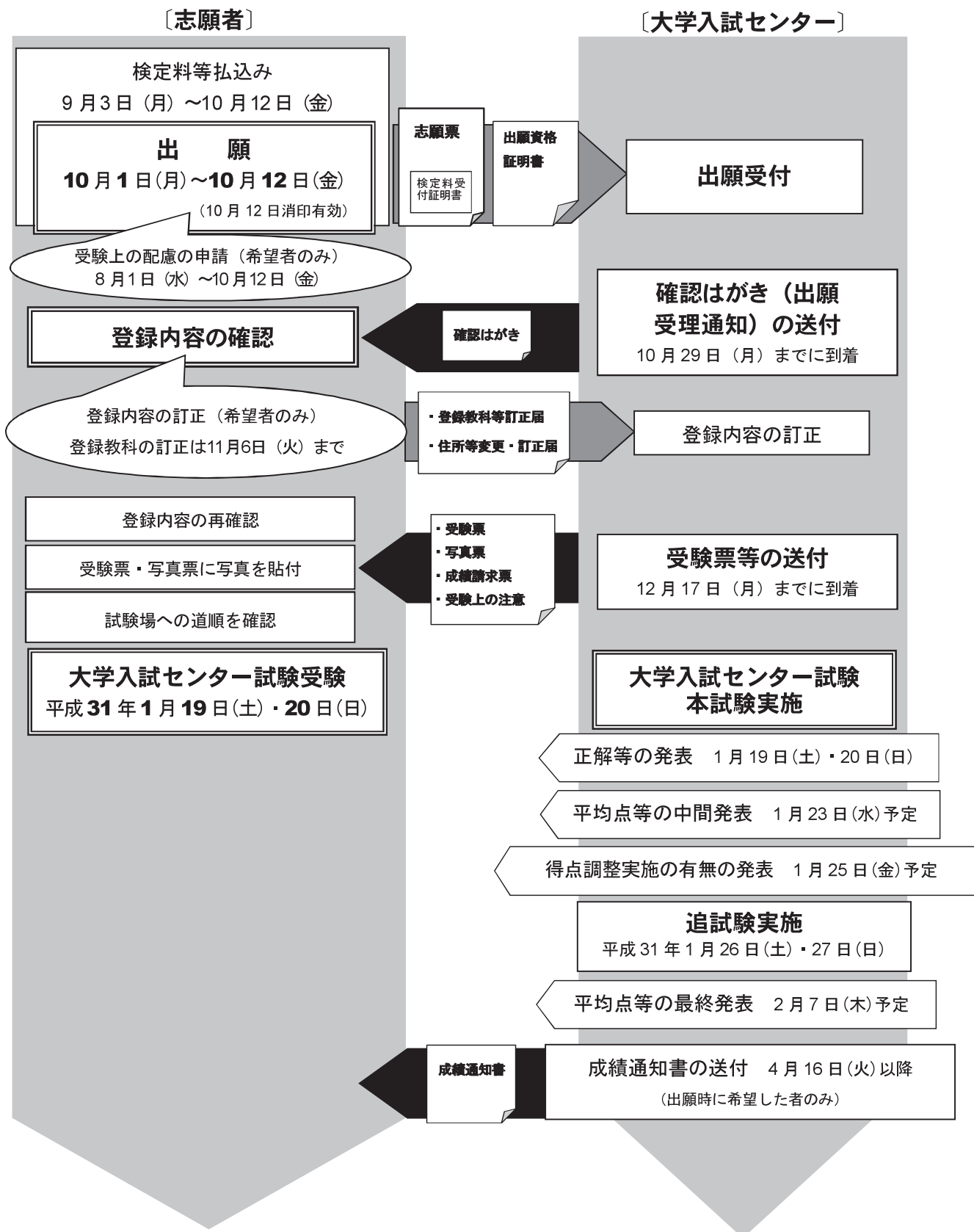
F
試験実施後

G
その他

H
高等学校等コード表

A 試験概要

1 平成 31 年度大学入試センター試験実施日程



2 出題教科・科目等

教科	グループ	出題科目	出題方法等	科目選択の方法等	試験時間(配点) (→注1)
国語		「国語」	「国語総合」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典(古文、漢文)を出題する(→注2)。		80分(200点)
地理歴史		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	「倫理、政治・経済」は、「倫理」と「政治・経済」を総合した出題範囲とする。	左記出題科目の10科目のうちから最大2科目を選択し、解答する。 ただし、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない(→注3)。 なお、受験する科目数は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点) (→注4)
公民		「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」			
数学	①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	「数学Ⅰ・数学A」は、「数学Ⅰ」と「数学A」を総合した出題範囲とする。 ただし、次に記す「数学A」の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 〔場合の数と確率、整数の性質、図形の性質〕	左記出題科目の2科目のうちから1科目を選択し、解答する。	60分(100点)
	②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」※ 「情報関係基礎」※	「数学Ⅱ・数学B」は、「数学Ⅱ」と「数学B」を総合した出題範囲とする。 ただし、次に記す「数学B」の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 〔数列、ベクトル、確率分布と統計的な推測〕 「簿記・会計」は、「簿記」及び「財務会計Ⅰ」を総合した出題範囲とし、「財務会計Ⅰ」については、株式会社の会計の基礎的事項を含め、「財務会計の基礎」を出題範囲とする。 「情報関係基礎」は、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。	左記出題科目の4科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	60分(100点)
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」		左記出題科目の8科目のうちから下記のいずれかの選択方法により科目を選択し、解答する。	【理科①】 2科目選択 60分(100点) (→注5)
	②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」には、一部に選択問題を配置する。	A 理科①から2科目 B 理科②から1科目 C 理科①から2科目及び理科②から1科目 D 理科②から2科目 なお、受験する科目の選択方法は出願時に申し出ること。	【理科②】 1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点) (→注4)
外国語		「英語」 「ドイツ語」※ 「フランス語」※ 「中国語」※ 「韓国語」※ (→注6)	「英語」は、「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とする。	左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	【筆記】 80分(200点) 【リスニング】 (「英語」のみ) 60分(うち解答時間30分) (50点)

- (注 1) 国語及び外国語（「英語」を除く。）は、各教科について 1 試験時間とし、地理歴史及び公民については、合わせて 1 試験時間とします。数学及び理科は、①及び②の出題科目のグループごとに、外国語「英語」は、筆記とリスニングに試験時間を分けます。
- (注 2) 「国語」の出題分野別の配点は、「近代以降の文章(2 問 100 点), 古典(古文(1 問 50 点), 漢文(1 問 50 点))」とします。
なお、国語の出題分野のうち、大学が指定した分野のみを解答する場合でも、国語の試験時間は 80 分です。
- (注 3) 地理歴史及び公民の「科目選択の方法等」欄中の「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「世界史 A」と「世界史 B」, 「日本史 A」と「日本史 B」, 「地理 A」と「地理 B」, 「倫理」と「倫理, 政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理, 政治・経済」の組合せを指します。
- (注 4) 「地理歴史, 公民」及び「理科②」の試験時間において「2 科目受験する」と登録した場合は、解答順に第 1 解答科目及び第 2 解答科目に区分し各 60 分間で解答を行いますが、第 1 解答科目及び第 2 解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加え、試験時間は 130 分とします。
- (注 5) 「理科①」については、1 科目のみの受験は認めません。
- (注 6) 外国語において「英語」を選択する受験者は、原則として、筆記とリスニングの双方を解答してください。リスニングは、音声問題を用い 30 分間で解答を行いますが、解答開始前に受験者に配付した IC プレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加え、試験時間は 60 分とします。
なお、「英語」以外の外国語の筆記を受験した場合、リスニングを受験することはできません。

3 試験期日・試験時間割

期 日	出 題 教 科 ・ 科 目		試 験 時 間 (→注 1, 2)
平成 31 年 1 月 19 日(土)	地理歴史 公 民	「世界史 A」 「世界史 B」 「日本史 A」 「日本史 B」 「地理 A」 「地理 B」 「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理, 政治・経済」	2 科目受験 9:30～11:40 (→注 3) 1 科目受験 10:40～11:40 (→注 3)
	国 語	「国語」	13:00～14:20
	外 国 語	「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	【筆記】 15:10～16:30 ----- 【リスニング】 「英語」のみ 17:10～18:10
1 月 20 日(日)	理 科 ①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	9:30～10:30 (→注 4)
	数 学 ①	「数学 I」 「数学 I・数学 A」	11:20～12:20
	数 学 ②	「数学 II」 「数学 II・数学 B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	13:40～14:40
	理 科 ②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	2 科目受験 15:30～17:40 (→注 3) 1 科目受験 16:40～17:40 (→注 3)

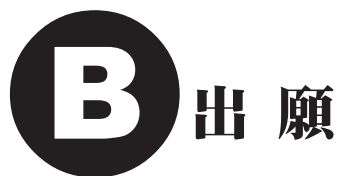
(注 1) 試験室への入室終了時刻については、受験票 (→p.30) とともに送付する**受験上の注意**で明示します。

(注 2) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、リスニングは、試験開始時刻 (17:10) までに入室していない場合は受験することができません。

(注 3) 「地理歴史, 公民」及び「理科②」については、登録した科目数 (1 科目又は 2 科目) によって試験開始時刻が異なります。「2 科目受験する」と登録した場合は、試験当日に 1 科目のみを受験する (1 科目だけ受験を取りやめる) ことはできません。このため、遅刻者の試験室への入室限度 (「地理歴史, 公民」は 9:50, 「理科②」は 15:50) までに入室しないと、後半の第 2 解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができません。また、第 1 解答科目のみ受験し、途中退室することもできません。

なお、第 1 解答科目と第 2 解答科目の間の 10 分間は、トイレ等で一時退室することはできません (→p.45)。

(注 4) 「理科①」は試験時間 60 分で必ず 2 科目を選択解答してください。1 科目のみの受験は認めません。



1 出願資格と証明書類

平成 31 年度大学入試センター試験に出願できる者は、大学入試センター試験を利用する大学へ入学を志願し、下表のいずれかの出願資格に該当する者です。提出が必要な資格証明書は、下表のとおりです。

* 出願資格及び出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願期間の前にできるだけ早く大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に問い合わせてください。

特に外国の学校等の資格で出願する志願者は、出願資格が認められない場合がありますので、出願前に出願資格の有無を確認したい場合には 9 月 19 日（水）まで（必着）に必要な書類を大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に郵送してください（→注 1-1）。

出 願 資 格		資 格 証 明 書
「高等学校」（特別支援学校の高等部を含む）又は「中等教育学校」を平成 31 年 3 月卒業見込みの者		不要（学校長が一括証明）
「高等学校」（特別支援学校の高等部を含む）又は「中等教育学校」を卒業した者		卒業証明書（原本） * 出身学校長が発行するもの * 発行年月日は問わない * 調査書・成績証明書は不可 * 旧姓（名）の卒業証明書を使用する場合は、「婚姻により（旧姓）から（現姓）になった」などのように、姓（名）が変わった理由を証明書の余白に記載すること
「高等専門学校」第 3 学年を修了した者又は平成 31 年 3 月修了見込みの者		第 3 学年修了若しくは修了見込みの証明書又は卒業証明書（原本） * 高等専門学校長が発行するもの
外国の学校等	外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又は平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの者（→注 1-1）	当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類（Diploma など）のコピー * 出身学校長が発行するもの * 国や学校によっては、これ以外の書類の提出を求めることがある
	上欄に準ずる者（→注 1-2～1-5）	当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類のコピー * 当該教育施設の長が発行するもの 又は検定の合格証書のコピー * 検定試験実施機関の長が発行するもの
在外教育施設（→注 2）	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの者	修了（卒業）又は修了（卒業）見込みの証明書（原本） * 当該教育施設の長が発行するもの
専修学校の高等課程を卒業（修了）した者又は卒業見込み（修了見込み）の者（→注 3）		卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの証明書（原本） * 専修学校長が発行するもの

出 願 資 格		資 格 証 明 書
文部科学大臣の指定した者 ＊昭和23年文部省告示	海技教育機構（旧海員学校）の本科を卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者	卒業又は卒業見込みの証明書（原本） ＊学校長が発行するもの
	国際バカロレア資格取得者（→注4） アビトゥア資格取得者（→注5） バカロレア資格（フランス共和国）取得者（→注6） GCEA レベル資格取得者（→注7）	資格証書のコピー
	国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は修了見込みの者（→注8）	① 修了又は修了見込みの証明書（原本） ② 当該教育施設が認定を受けた証明書（原本） ＊いずれも当該教育施設の長が発行するもの
	その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）（→注9）	卒業（修了）証明書又はこれに準ずるもののコピー
高等学校卒業程度認定試験等（問合せ等→注10） ＊平成31年3月31日までに18歳に達するもの	高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格した者	合格証書のコピー又は合格証明書（原本） ＊合格証明書は文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課に請求し入手すること ＊発行年月日は問わない
	高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者 ＊科目合格者のうち、合格に必要な残りの試験科目に相当する科目の単位を、高等学校等で平成31年3月31日までに修得見込みの者（→注11）	高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書（原本） ＊文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課に請求し入手すること 又は次の①及び② ① 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定の「科目合格通知書」のコピー ② 試験科目に相当する科目の単位修得見込証明書（原本） ＊①は文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課に、②は在学する学校にそれぞれ請求し入手すること
	平成30年度第2回高等学校卒業程度認定試験に出願している者	平成31年度大学入学者選抜大学入試センター試験出願資格申告書 ＊この申告書は平成30年度第2回高等学校卒業程度認定試験の受験案内に記載されている様式を使用し、作成すること
いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者（学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者）であって、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの		「その後に入学させる大学」において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたことを証明する書類（原本） ＊当該大学の学長が発行するもの
大学において、個別の入学資格審査による認定を受けた者（→注12-1～12-3）		認定を受けたことを証明する書類のコピー ＊当該大学の学長が発行するもの

(注 1-1) 外国にある学校（インターナショナルスクール等）の課程を修了した者は、我が国における大学入学資格が認められない場合がありますので、出願前に出願資格の有無を確認したい場合には、9月19日（水）まで（必着）に次のものを大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に郵送し（封筒の表面に「出願資格照会」と朱書すること。）、出願資格の有無を照会してください。

①当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類（Diploma など）のコピー

②氏名、生年月日、住所、電話番号、小学校～高等学校までの履歴を記入した用紙（様式自由）

(注 1-2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」、アメリカ合衆国の「GED test」等がこれに該当します。）

(注 1-3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は次表の上欄及び中欄に掲げる施設における研修並びに同表の下欄に掲げる施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程を修了し、かつ、平成31年3月31日までに18歳に達するもの

上欄	埼玉県、大阪府、福岡県の各中国帰国者定着促進センター
中欄	北海道、山形県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター
下欄	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター

(注 1-4) 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定する次の教育課程を修了した者又は平成31年3月31日までに修了見込みの者

* 次の教育課程については、適用開始日以降に修了した者に限ります。

外国の学校の課程の名称	適用開始日
ミャンマー連邦共和国のアテタン・アシン・ピンニャーイェーの課程（旧ビルマ連邦社会主義共和国のアテタン・アシン・ピンニャーイェーの課程を含む。）	昭和48年10月1日

* 以上の教育課程については、今後追加されることがあります。

(注 1-5) 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた次の教育施設の当該課程を修了した者又は平成31年3月31日までに修了見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの

所在地	平成27年3月13日現在で確認されている教育施設の名称
埼玉県	エスコーラ・インテルクートゥラウ・ユニフィカーダ・アルコ・イリス、コロンビア・インターナショナルスクール
東京都	インドネシア学校東京、カナディアンインターナショナルスクール、東京韓国学校中・高等部（旧東京韓国学校）、東京国際フランス学園（旧リセ・フランコ・ジャポネ・ド・トウキョウ及び旧リセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京柳北校）、東京中華学校
神奈川県	東京横浜独逸学園、横浜中華学院
岐阜県	コレージオ・イザキ・ニュートン
静岡県	エスコーラ・アウカンセ、エスコーラ・ノヴァ・エラ、セントロ・エドカシヨナル・イ・プロフィシオナリザンチーCEPブラジル
愛知県	コレージオ・ブラジルー・ジャポネ・プロフェッソール・シノダ
三重県	ニッケン学園

＊ 次の教育施設については、平成 18 年 2 月 6 日以降に修了した者に限ります（平成 18 年 2 月 5 日以前に修了した者は注 1-3 の「準備教育を行う課程」を修了する必要があります。）。

所在地	平成 27 年 3 月 13 日現在で確認されている教育施設の名称
茨城県	インスチット・エドゥカレ（旧エスコラ・ピンゴ・デ・ジェンテ）、エスコラ・エ・クレシェ・ド・グループ・オピソン
群馬県	インスチット・エドカシヨナル・ジェンテ・ミウダ、インスチット・エドカシヨナル・セントロ・ニッポ・ブラジレイロ・デ・オイズミ、エスコラ・パラレロ各種学校（旧エスコラ・パラレロ太田校）、伯人学校イーエーエス太田（旧コレージョ・ピタゴラス・ブラジル太田校）
山梨県	アルプス学園（旧コレージョ・ピタゴラス・ブラジル山梨校）
長野県	コレージョ・エ・クレシェ・サウ・エ・ルス、長野日伯学園（旧コレージョ・ピタゴラス・ブラジル長野校）
岐阜県	セントロ・エドカシヨナル・ノヴァ・エターパ、ソシエダーデ・エドカシヨナル・ブラジリアン・スクール、HIRO 学園エスコラ・ブラジレイラ・プロフェッソール・カワセ（旧エスコラ・ブラジレイラ・プロフェッソール・カワセ）
静岡県	エスコラ・ブラジル（旧エスコラ・ブラジレイラ・デ・ハママツ）、伯人学校イーエーエス浜松（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール浜松校）
愛知県	エスコラ・サンパウロ、エスコラ・ネクター、伯人学校イーエーエス豊田（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール豊田校）、伯人学校イーエーエス豊橋（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール豊橋校）、伯人学校イーエーエス碧南（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール碧南校）
三重県	伯人学校イーエーエス鈴鹿（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール鈴鹿校）
滋賀県	日本ラチーノ学院（旧コレージョ・ラティーノ・デ・シガ）

＊ 次の教育施設については、平成 25 年 1 月 31 日以降に修了した者に限ります。

所在地	平成 27 年 3 月 13 日現在で確認されている教育施設の名称
静岡県	ムンド・デ・アレグリア学校（ブラジル課程に限る。）

＊ 次の教育施設については、平成 26 年 12 月 8 日以降に修了した者に限ります。

所在地	平成 27 年 3 月 13 日現在で確認されている教育施設の名称
埼玉県	各種学校インストゥット エドゥカシヨナル ティー・エス レクレーション

＊ 次の教育施設については、注 1-3 の「準備教育を行う課程」を修了する必要があります。

所在地	平成 27 年 3 月 13 日現在で確認されている教育施設の名称
静岡県	ムンド・デ・アレグリア学校（ペルー課程に限る。）

＊ 以上の教育施設については、今後追加されることがあります。

＊ コレージョ・ピタゴラス・ブラジル真岡校（栃木県）、エスコラ・パラレロ伊勢崎校（旧エスコラ・パラレロ東村校）（群馬県）、セントロ・エドカシヨナル・カナリーニョ（埼玉県）、セントロ・デ・アプレンジザージェン・ロゴス（埼玉県）、エスコラ・パラレロ伊那校（長野県）、インスチット・エドカシヨナル・エマヌエウ（岐阜県）、エスコラ・ウノ・デ・エデュカソン・インファンチウ・エンシーノ・フンダメンタウ・エ・エンシーノ・メディオ（静岡県）、エスコラ・ニッポ・ブラジレイラ（静岡県）、コレージョ・アウレオ（愛知県）、京都韓国中学（京都府）、セントロ・エドカシヨナル・ノヴォ・ダマスコ（長野県）、コレージョ・ピタゴラス・ブラジル浜松校（静岡県）、コレージョ・ドン・ボスコ（愛知県）、コレージョ・ピタゴラス・ブラジル愛知校（愛知県）を修了した者は大学入試センター事業第 1 課（➡裏表紙）まで照会してください。

（注 2）早稲田大学系属早稲田渋谷シンガポール校、スイス公文学園、立教英国学院、帝京ロンドン学園、慶應義塾ニューヨーク学院、上海日本人学校及び如水館バンコクの各高等部がこれに該当します（平成 26 年 7 月 9 日現在）。

下記の教育施設は、在外教育施設としての認定を取り消された又は指定を解除されているが、取り消された又は解除された日以前に修了した者は、文部科学大臣が指定した者に該当します。

教 育 施 設 の 名 称	認定を取り消された又は指定を解除された日
ブレーメン国際日本学園	平成 11 年 12 月 17 日
英国四天王寺学園	平成 13 年 3 月 31 日
英国暁星国際学園	平成 14 年 8 月 14 日
駿台アイルランド国際学校	平成 15 年 3 月 31 日

教 育 施 設 の 名 称	認定を取り消された又は指定を解除された日
アルザス成城学園	平成 17 年 3 月 31 日
テネシー明治学院	平成 19 年 3 月 31 日
東海大学付属デンマーク校	平成 20 年 3 月 31 日
ドイツ桐蔭学園	平成 24 年 3 月 31 日
フランス甲南学園トゥレーヌ高等部（旧トゥレーヌ甲南学園）	平成 25 年 3 月 31 日
サウスクイーンズランドアカデミー	平成 25 年 3 月 31 日

（注 3）専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

（注 4）国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

（注 5）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

（注 6）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

（注 7）グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

（注 8）文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者又は平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

＊ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体は、今後追加されることがあります。

＊ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体に認定されているかどうかは、在学（卒業）している教育施設に確認してください。

（注 9）その他、旧制の諸学校の出身者や、小・中・高等学校の教諭の普通免許状を有する者など昭和 23 年文部省告示第 47 号で指定された者です。

（注 10）高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定について不明な点があれば、文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係（03 - 5253 - 4111（代表））に問い合わせてください。

（注 11）高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定で既に一部の科目に合格し、残りの試験科目に相当する科目について、在学している高等学校、高等専門学校、海外において高等学校の課程と同等の課程を有するものとして文部科学大臣が認定した在外教育施設又は文部科学大臣の指定により大学入学資格が付与されている専修学校高等課程で、平成 31 年 3 月 31 日までに修得する見込みの者がこれに該当します。

（注 12-1）大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

（注 12-2）個別の入学資格審査による認定を受けたことを証明する書類は、大学入試センター試験出願時に必要なので、必ず大学入試センター試験の出願までに、志望大学に個別の入学資格審査の申請をして交付を受けておいてください。個別の入学資格審査の申請方法は、各大学が定めているので、志望大学に問い合わせてください。

（注 12-3）個別の入学資格審査による認定の効力は、当該入学資格審査を行う大学（学部・学科等ごとに個別の入学資格審査が実施される場合には、当該学部・学科等）にのみ及びます。

2 出願期間と出願方法等

(1) 出願期間

平成 30 年 10 月 1 日（月）～10 月 12 日（金）

（10 月 12 日消印有効。10 月 13 日以降に到着したもののうち消印がないものについては、10 月 12 日までに郵便局の窓口で差し出されたことが確認できるものに限り受理します。）

(2) 出願方法

① 出願書類の提出方法は下表のとおりです。

区 分	出 願 書 類	提 出 方 法
高等学校*又は中等教育学校を <u>卒業見込みの者</u> * 特別支援学校の高等部を含む。 * 高等学校卒業程度認定試験合格（合格見込みを含む。）などの資格で出願する場合は、下の「上記以外の者」により直接出願すること。	ア 志願票 記入後にコピーを取り、原本を提出し、コピーは保管しておくこと。 イ 検定料受付証明書（→p.24） 志願票に貼り付ける。「受付局日附印」が押印されていること。	学校経由出願 左記の出願書類を在学している学校に提出すること。 通信制課程の場合も在学している高等学校に提出すること。
上記以外の者 * 上記学校の卒業者や他の出願資格の者	ア 志願票 記入後にコピーを取り、原本を提出し、コピーは保管しておくこと。 イ 検定料受付証明書（→p.24） 志願票に貼り付ける。「受付局日附印」が押印されていること。 ウ 出願資格を証明する書類（→p.6） 封筒から出して、書類のみを志願票と一緒に提出すること。「開封無効」等の表示がある場合でも大学入試センター試験の出願に当たっては、封筒から出すこと。	個人直接出願 左記の出願書類を、この受験案内に添付してある封筒を使用して、必ず「簡易書留郵便」で郵送すること。 「簡易書留郵便物受領証」は大切に保管しておくこと。

② 書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。

③ 受理した出願書類は返却しません。

④ 出願方法について疑問がある場合は、出願期間の前に、できるだけ早く大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に問い合わせてください。

(3) 出願の確認

大学入試センターは出願書類を受理したのち、10 月 29 日（月）までに届くように**確認はがき**（出願受理通知）を送付します（→p.26）。この確認はがきは、出願の受理及び受験教科等の登録内容を通知するものですので、記載内容に誤りがないかを必ず確認してください。

(4) その他

志願者本人の責めに帰すことができない理由により、出願期間内に出願できなかった場合（出願書類を在学する学校に提出又は郵便局の窓口に出したが、大学入試センターに到着しなかった場合）は、速やかに大学入試センター事業第1課（➡裏表紙）まで申し出てください。

3 受験教科の事前登録

(1) 受験教科及び科目数等の登録

大学入試センター試験の受験教科等については、あらかじめ、以下の事項を出願時に申し出て、登録する必要があります。

- ① 受験教科
- ② 地理歴史、公民の受験科目数
- ③ 理科の科目選択方法
- ④ 「数学②」及び「外国語」の別冊子試験問題の配付希望

これらの登録を正しく行わないと、希望する教科・科目を受験することができませんので、下記(2)に示す注意事項をよく理解した上で、正しく登録してください。

登録した内容については、10月29日(月)までに受け取る**確認はがき**により確認してください。万一、志願票への記入誤り等により、登録内容の訂正が必要となった場合は、大学入試センターに訂正を届け出てください(→p.26)。

(2) 受験教科及び科目数等の登録に当たっての主な注意事項

以下の注意事項は、出願に当たって特に注意が必要な事項です。詳細については、「**6 志願票の記入方法**」(→p.18)をよく読んで、志願票に記入してください。

① 受験教科

ア 大学入試センター試験の出題教科は、**国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語**の6教科です。試験当日は、登録した受験教科以外を受験できません。万一、登録していない教科を受験しても採点されません。

イ **地理歴史**及び**公民**については、同一の試験時間に実施しますので、出願時には、この2教科を「地理歴史、公民」の1教科として登録します。

ウ **数学**については、試験時間を「数学①」と「数学②」のグループに分けて実施します。数学を受験教科として登録した場合は、「数学①」のみの受験又は「数学②」のみの受験も可能です。

エ **理科**については、試験時間を「理科①」と「理科②」のグループに分けて実施します。

② 地理歴史、公民の受験科目数

地理歴史、公民を受験する場合は、受験する科目数(1科目又は2科目)を登録します。

受験科目は、登録した受験科目数に従って、試験当日に**地理歴史と公民を合わせた10科目の中から選択し、解答することができます。**

※ 登録した科目数を試験当日に変更することはできません。

③ 理科の科目選択方法

理科を受験する場合は、A～Dの科目選択方法のうちから1つ選んで登録します。

グループ	出題科目	科目選択方法
理科①	「物理基礎」「化学基礎」	A：理科①から2科目を選択
	「生物基礎」「地学基礎」	B：理科②から1科目を選択
理科②	「物理」「化学」	C：理科①から2科目及び理科②から1科目を選択
	「生物」「地学」	D：理科②から2科目を選択

受験科目は、登録したA～Dの科目選択方法に従って、試験当日に選択し、解答することができます。

※ 登録した科目選択方法を試験当日に変更することはできません。

※ 「理科①」は試験時間60分で必ず2科目を選択解答します。なお、解答する科目の順序と時間の使い方は自由です。

出B

願

④ 「数学②」及び「外国語」の別冊子試験問題の配付を希望する場合

「数学②」の「簿記・会計」「情報関係基礎」及び「外国語」の「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」を受験する場合は、出願時に、**別冊子試験問題の配付希望**を申し出る必要があります。

なお、別冊子試験問題の配付を希望した場合でも、「数学②」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」や「外国語」「英語（筆記）」の問題冊子も併せて配付されますので、これらの科目を選択解答することもできます。

4 障害等のある方への受験上の配慮

- (1) 大学入試センター試験の受験に際し、病気・負傷や障害等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、下表のような配慮を希望する者は平成30年10月12日（金）までに申請してください。大学入試センターは、志願者からの申請を審査の上、受験上の配慮事項を決定します。決定に当たっては個々の症状や状態等を総合的に判断します。

この申請がなければ、各試験場では受験上の配慮を行いません。日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等についても、受験上の配慮の申請が必要となりますので、申請し忘れないよう、十分に注意してください。

なお、「座布団」「ひざ掛け」「タオル（サイズは問わない）」「ティッシュペーパー」「ハンカチ」「目薬」については、受験上の配慮の申請は不要です。

受験上の配慮の対象となる者や配慮の具体的な内容、申請方法等は「**受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕**」に掲載しています。入手方法については、次ページを参照してください。

受験上の配慮の内容等について不明な点がある場合には、できるだけ早く大学入試センター事業第1課（➡裏表紙）に相談してください。

区 分	対 象 と な る 者	配 慮 事 項 （例）
① 視覚障害	- 点字による教育を受けている者 - 良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 - 両眼による視野について強度視野障害のある者 - 上記以外の視覚障害者	- 点字解答・文字解答 - 拡大文字問題冊子（14ポイント・22ポイント）の配付 - 拡大鏡等の持参使用 - 窓側の明るい座席を指定 - 照明器具の持参使用又は試験場側での準備
② 聴覚障害	- 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 - 上記以外の聴覚障害者	- 手話通訳士等の配置 - 注意事項等の文書による伝達 - 座席を前列に指定 - 補聴器又は人工内耳の装用 - リスニングの免除
③ 肢体不自由	- 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 - 両上肢の機能障害が著しい者 - 上記以外の肢体不自由者	- チェック解答・代筆解答 - 介助者の配置 - 試験室を1階に設定 - トイレに近い試験室で受験 - 車椅子、杖の持参使用 - 試験場への乗用車での入構
④ 病弱	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	- 試験室を1階に設定 - 杖の持参使用 - 別室の設定
⑤ 発達障害	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者	- 試験時間の延長（1.3倍） - チェック解答 - 拡大文字問題冊子（14ポイント・22ポイント）の配付 - 注意事項等の文書による伝達
⑥ その他	①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者	- トイレに近い試験室で受験 - 座席を試験室の出入口に近いところに指定

(2) 出願前申請

希望する配慮によっては審査に時間がかかる場合もあるため、受験上の配慮については**出願前の申請を受け付けます**。できるだけ早めに、申請してください。

出願前申請受付期間：8月1日（水）～9月28日（金）まで（9月28日消印有効）

出願前に審査結果の通知を希望する場合は、9月5日（水）（消印有効）までに申請してください。この場合、配慮の可否は、9月下旬までに「受験上の配慮事項審査結果通知書」により通知します。

なお、この出願前申請を行っただけでは出願をしたことにはなりません。出願する場合には、この手続のほかに、必ず出願期間内（10月1日～10月12日）に志願票等の出願書類を提出してください（→p.11）。詳しいことは「受験上の配慮案内」で確認してください。

(3) 「受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕」の入手方法

受験上の配慮を希望する志願者は、できるだけ早い時期に「受験上の配慮案内」を次の①又は②の方法により入手してください（大学等では配付していません。）。申請に必要な申請書等の様式は、「受験上の配慮案内」にとじ込んであります。

① 大学入試センターのホームページ（→裏表紙）からダウンロードできます。申請書や診断書等の様式をダウンロードしてそのまま使用することができます。

② 次のア・イを封筒（表面に「受験上の配慮案内請求」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に郵便で請求してください。

ア 氏名、現住所、電話番号、在学（又は出身）学校名を記入した便せん等

イ 返信用封筒（角形2号：縦33.2cm・横24cm、表面に現住所・氏名を記入し、250円分の切手を貼る。）

(4) 志望大学との事前相談

障害等の種類・程度によっては、志望大学の個別学力検査や修学上（入学後の大学生活等）の配慮が必要となることがありますので、別途、**志望大学**が定めている期日までに相談してください。

(5) 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

出願時に申請する受験上の配慮のほか、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のための受験上の配慮があります（→p.38）。

この配慮は、申請する理由が出願後に発生したときに限り行うものです。したがって、出願時までに申請すべき内容であった場合には対象となりません。

5 成績通知

大学入試センターは、出願時の希望に基づき、成績通知書を志願者本人の住所に送付します。

(1) 成績通知の内容

「受験した科目名」「試験区分（本・追再試験の別）」「得点（科目別得点）」を成績通知書により通知します。

なお、「国語」については出題分野別（「近代以降の文章」「古典（古文、漢文）」）の得点を、「英語」については、「筆記」「リスニング」別の得点を表示します。

「地理歴史、公民」及び「理科」については、次のとおりです。

ア 「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において2科目を受験した場合は、解答順に「第1解答科目」、「第2解答科目」別の得点を表示します。

イ 「理科①」を受験した場合は、選択した科目別の得点及びその合計点を表示します。

(2) 成績通知の時期

出願時に成績通知を希望した志願者には、平成31年4月16日（火）以降に成績通知書を書留郵便で送付します。成績通知書が4月24日（水）までに届かない場合は、必ず志願者本人が大学入試センター事業第1課（➡裏表紙）に電話で問い合わせてください。

なお、成績通知書は再発行できませんので、大切に保管しておいてください。

＊ 書留郵便は、配達時に不在の場合、郵便局に一定期間保管されます。郵便局が受取方法等を記した配達時不在連絡票を郵便受けに入れていきますので、直接、郵便局に問い合わせて受け取ってください。

なお、郵便局での保管期間（おおむね1週間）を過ぎると大学入試センターに返送されてしまいますので注意してください。

(3) 成績通知の申込方法

成績通知を希望する志願者は、出願時に成績通知手数料（800円）を検定料と併せて払い込み（➡p.24）、志願票の「⑱成績通知」欄の「希望する」を○で囲んでください（➡p.20）。

なお、出願後に成績通知の希望の有無を変更することはできません。

(4) 大学入試センター試験終了後の「現住所の変更」

大学入試センター試験終了後に成績通知書を送付する現住所を変更する場合は、平成31年3月22日（金）まで（必着）に「住所等変更・訂正届」（➡p.36）を記入した上で、封筒（表面に「住所等変更・訂正届」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第1課（➡裏表紙）に郵送してください。

6 志願票の記入方法

記入上の注意

- ① 志願票は、必ず志願者本人が黒のボールペンで丁寧に記入してください（病気・負傷や障害等のために記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。）。
- ② 誤って記入した場合は、二重線を引き、余白部分に、修正内容が明確に分かるように訂正してください。その際、文字がマスからはみ出ても構いません。訂正印は不要です。
- ③ 記入の済んだ志願票は第Ⅰ面・第Ⅱ面ともにコピーを取り、出願の際には原本を提出してください（志願票のコピーは、大切に保管しておいてください。）。

(1) 志願票（第Ⅰ面）各欄への記入

○ 平成31年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅰ面

出願期間：平成30年10月1日（月）～10月12日（金）（10月12日消印有効）

※折らずに封筒に入れてください。

① 高等学校等コード （「高等学校等コード表」により記入）		出身学校名		② 障害等のある方への 受験上の配慮 （別途申請が必要）		学校記入欄	
2				希望する		③ 整理番号 学校単位に1連番 号を右に結めて記 入してください。	
1 2 3 4 5 6 7				8		9 10 11 12	

出願資格 （p.19の「出願資格」 欄の記入方法を参照 してください。）	13 高等学校又は中等教育 学校卒業（卒業見込者 を含む。）のみ記入	④ 課 程			⑤ 学 科						
		1 全 日 制 2 定 時 制 3 通 信 制			1 普 通 科 2 理 数 科 3 農 業 科 4 工 業 科 5 商 業 科 6 総合学科 7 左記以外の学科						
		⑥ 卒業見込者・卒業者の別			⑦ 卒業した年						
		1 卒業見込者 2 卒 業 者			S昭和 H平成						
22 その他の出願資格 の者のみ記入	⑧ そ の 他 の 出 願 資 格										
	1 外国の学校等		2 在外教育施設		3 専修学校高等課程		4 文部科学大臣 の指定した者		5 高卒認定試験 大学入学者資格検定		6 そ の 他 高専3年修了

氏 名	⑨ カタカナ記入（姓と名の間を1マスあけ、濁点及び半濁点は1マスを使用してください。）																			
	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40																			
名	⑩ 漢字等記入（かい書で丁寧に記入してください。姓と名の間を1マスあけてください。）																			
	漢字等記入欄																			

⑪ 性別	1 男	2 女	61
------	-----	-----	----

⑫ 生 年 月 日	年		月		日	
	S昭和 H平成					
	62	63	64	65	66	67

⑬ 電話番号（自宅・下宿：寮）												
⑭ 携帯電話（本人）												

現 住 所 （志願者全員が、必ず記入し てください。）	⑮ 郵便番号												
	都道 府県												
	市区郡 町村												
	町・丁目 番地 アパート・ マンション名 号室 様方												
★現住所の登録は⑮郵便番 号、⑯カタカナ・数字等 記入欄で行います。	⑯カタカナ・数字等 記入												
★1マスに1字ずつ記入し、濁 点及び半濁点は1マスを使 用してください。	漢字等 記 入												
★1行に入らない場合は、区切 りのよいところで改行して ください。	都 道 府 県												
★知人宅等に下宿をしている 場合は、「〇〇様方」まで 必ず記入してください。	漢字等 記 入												

第Ⅱ面（裏面）も必ず記入してください。第Ⅰ面の記入だけでは、志願票の記入を終えたことになりません。

高等学校等コード・出身学校名

55ページ以降の「高等学校等コード表」を確認し、出身学校のコードを記入してください。

- * 通信制の学校については、その学校の本部のある都道府県の欄に記載されています。
- * 出身学校が他校と統合された場合や学校名が変更となった場合は、変更後のコードを記入してください。
- * 出身学校が廃校となった場合は、その学校の所在していた都道府県の「上記以外の高等学校等」のコードを記入してください。
- * 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の「出身学校名」は、「高卒認定」と記入してください。

【希望者のみ】障害等のある方への受験上の配慮

受験上の配慮を申請する場合のみ、「希望する」を○で囲んでください。受験上の配慮の出願前申請（→p.16）を行った場合も○で囲んでください。

- * 出願期間（10月1日～10月12日）に受験上の配慮を申請する場合は、申請書や診断書等の必要書類を必ず志願票に添付して出願してください（出願前申請を行った場合は、受験上の配慮出願前申請済届（→「受験上の配慮案内」p.39）を添付してください。）。

出願資格

- 高等学校又は中等教育学校卒業見込・卒業者の記入欄
「④課程」「⑤学科」「⑥卒業見込者・卒業者の別」…それぞれ該当するものを○で囲んでください。
「⑦卒業した年」……………卒業者のみ記入してください。
- 上記以外の出願資格者の記入欄
「⑧その他の出願資格」……………該当する資格を○で囲んでください。

氏名・性別・生年月日

「⑨カタカナ氏名」…姓と名の間を1マスあけ、濁点等は1マスを使用して記入してください。

「⑩漢字等氏名」…できるだけ常用漢字で記入してください（JIS漢字コードの第1・第2水準以外の文字を含む場合、その文字が置き換えられるか、全てカタカナで表示されます。）。

- * 氏名に小文字が含まれる場合は、大文字に置き換えて記入してください。【「ショウ」→「シヨウ」など】
- * 氏名が記入欄に入りきらない場合は、入るところまで記入してください。

「⑪性別」……………男・女のどちらかを○で囲んでください。

「⑫生年月日」…該当する年号を○で囲み、年月日を記入してください。年月日が1桁の場合は、その数字の前に「0」を記入してください。

【置き換えられる文字の例】

邊	→	邊	朗	→	朗	祐	→	祐
濱	→	濱	角	→	角	桑	→	桑
廣	→	廣	臺	→	臺	遙	→	遙
高	→	高	崎	→	崎	ヲ	→	オ

電話番号

自宅等の固定電話及び志願者本人の携帯電話の電話番号を、ハイフンを入れて左詰めで記入してください（どちらか1つしかない場合は、片方のみの記入でも構いません。）。

現住所

現在、居住している住所を記入してください（住民票に記載された住所である必要はありません。）。学校や予備校の住所、私書箱、郵便局留は使用できません。マンション等に居住している場合は、建物名、部屋番号まで記入してください。

- * 現住所のカタカナに小文字が含まれる場合は、大文字に置き換えて記入してください。
- * 出願資格が「高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を平成31年3月に卒業見込みの者」（高等学校の通信制課程の卒業見込みの者を除く。）以外に該当する者は、志願票に記入されている現住所により試験場を指定します。なお、出願後に現住所を変更しても、試験場は変更できません（→p.32）。

(2) 志願票（第Ⅱ面）各欄への記入

出 B
願

平成31年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅱ面

⑰受験教科（p.21の「受験教科」欄の記入方法を参照してください。）
受験する・しないにかかわらず、必ず該当する選択肢を1つ選び、その記号を正しく記入してください。

教科名	選択記入欄	
国語	A…受験する X…受験しない	☐ 200
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	☐ 201
数学	A…受験する X…受験しない	☐ 202
理科	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する X…受験しない	☐ 203
外国語	A…受験する X…受験しない	☐ 204

※選択記入欄に正しく記入されていない場合（未記入、複数の記号を記入、選択肢にない文字を記入等）は、その教科は「受験しない」教科として登録します。

★受験教科数の計算について
・選択記入欄に記入した「X」以外のアルファベットの数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。
・例えば、選択記入欄に上から順番に「A、B、X、D、A」と記入した場合、受験教科数は、「X以外のアルファベットが4つ」で、合計4教科となります。

【希望者のみ】⑱別冊子試験問題配付希望
次の科目の受験を希望する者のみ記入してください。

数学②のうち次の科目
「簿記・会計」
「情報関係基礎」
希望する
205

外国語のうち次の科目
「ドイツ語」
「フランス語」
「中国語」
「韓国語」
希望する
206

⑲成績通知
【成績通知】の希望の有無に○をしてください。
希望する 2希望しない
207

払込金額
成績通知
希望する 希望しない
受験教科数
3教科以上 18,800円 18,000円
2教科以下 12,800円 12,000円

【該当者のみ】
「イヤホン不適合措置申請書」貼り付け欄

★リスニングで使用するイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」に必要事項を記入し、この欄にはがれないようしっかり貼り付けてください。（受験案内43ページ参照）

検定料払込書のうちEと表示された「検定料受付証明書」を、右の太枠の中にはがれないようしっかり貼り付けてください。

★必ず金融機関の受付窓口で払い込んでください。

★E「検定料受付証明書」に受付局日附印が押されていることを確認してください。

E検定料受付証明書貼り付け欄

記入の済んだ志願票は両面ともコピーを取り、コピーは大切に保管してください。

20

受験教科 (→p.3, p.13)

受験教科等の登録に当たっては、あらかじめ志望大学の募集要項等を確認した上で、全ての教科について、それぞれ該当するアルファベットか「X」を選択し選択記入欄に記入してください。

なお、選択記入欄に記入した「X」以外のアルファベットの数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。この欄の記入内容と検定料受付証明書の払込金額に相違がある場合は、志願票どおりに登録できないことがあります (→p. 25)。

教科	記入方法
国 語	・受験する → 「A」と記入 ・受験しない → 「X」と記入 ※ 数学を「受験する」(「A」)として登録した場合は、「数学①」と「数学②」の両方が登録されますが、「数学①」のみ又は「数学②」のみの受験も可能です。
数 学	
外 国 語	
地理歴史 公 民	・1科目受験する → 「A」と記入 ・2科目受験する → 「B」と記入 ・受験しない → 「X」と記入
理 科	・理科①を受験する → 「A」と記入 ・理科②を1科目受験する → 「B」と記入 ・理科①を受験、理科②を1科目受験する → 「C」と記入 ・理科②を2科目受験する → 「D」と記入 ・受験しない → 「X」と記入

記入欄に正しく記入されていない場合(無記入又は選択肢にない文字を記入等)は、その教科を「受験しない」教科として登録します。

【希望者のみ】別冊子試験問題の配付 (→p.14)

数学及び外国語で、次の科目の受験を希望する場合は、「希望する」を○で囲んでください。

教科(グループ)	配付希望の登録が必要な科目
数 学 ②	「簿記・会計」「情報関係基礎」
外 国 語	「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」

なお、別冊子試験問題の配付を希望した場合でも、数学②の「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」や、外国語の「英語(筆記)」の問題冊子も併せて配付されますので、これらの科目を選択することもできます。

成績通知 (→p.17)

成績通知を希望する場合は「1 希望する」を、希望しない場合は「2 希望しない」を○で囲んでください。

なお、この欄が無記入又は記入内容と検定料受付証明書の払込金額に相違がある場合は、検定料受付証明書の払込金額に従って、成績通知希望の有無を登録します。

【該当者のみ】イヤホン不適合措置申請書 (→p.43)

リスニングで使用するイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」をはがれないようにしっかり貼り付けてください。

検定料受付証明書 (→p.24)

検定料を払い込み、日附印の押されたE「検定料受付証明書」を貼り付けてください。

検定料の払込金額は、次のとおり「受験教科数」と「成績通知の希望の有無」により異なりますので、正しい金額を払い込んでください。

	成績通知を希望する	成績通知を希望しない
3教科以上受験	18,800円	18,000円
2教科以下受験	12,800円	12,000円

受験教科等の登録 <Q & A>

Q1 出願時に「地理歴史、公民」を「受験しない」として登録しましたが、「1科目受験する」に訂正することはできますか？

A 11月6日（火）まで（消印有効）に届け出れば、受験教科等の登録内容を訂正することができます。

大学入試センターは、出願後、受験教科等の登録内容が記載された「確認はがき」を10月29日（月）までに届くように送付しますので、登録された受験教科等を訂正する必要がある場合は、11月6日（火）まで（消印有効）に、大学入試センターに「登録教科等訂正届」を郵送してください（→p.26）。

なお、この訂正期限を過ぎた場合、登録教科の訂正は一切できませんので注意してください。

* 氏名、連絡先等を訂正する場合は、26ページに従って届け出てください。

Q2 試験当日に、受験教科として登録されていない教科を受験することができますか？

A できません。

万一、試験当日に登録していない教科を受験しても、その教科は採点されません。

Q3 「受験する」として登録されている教科の受験を、試験当日になって取りやめることはできますか？

A 試験時間単位で受験を取りやめることができます。

受験を取りやめた場合、その試験時間の科目は受験しなかったものとして取り扱います。0点として採点されることはありません。

Q4 数学を「受験する」として登録されている場合、「数学①」と「数学②」のどちらか片方だけ受験することもできますか？

A できます。

受験しない試験時間の科目は受験しなかったものとして取り扱います。0点として採点されることはありません。

Q5 「地理歴史、公民」を「2科目受験する」として登録しましたが、試験当日に1科目のみを受験することはできますか？

A できません。

「地理歴史、公民」を「2科目受験する」と登録した場合、2科目分の解答時間を合わせて1つの試験時間としているので、試験当日に1科目のみを受験する（1科目だけ受験を取りやめる）ことはできません。「2科目受験する」と登録した場合、必ず2科目分を採点（前半の60分を第1解答科目、後半の60分を第2解答科目として採点）します。

同様に、「1科目受験する」と登録した場合、試験当日に2科目を受験することもできません（「理科②」も同様です。）。

なお、「地理歴史、公民」の受験科目は、登録した受験科目数に従って、試験当日に地理歴史と公民を合わせた10科目の中から選択し、解答することができます（→p.13）。

Q6 「理科①」は2科目解答することになっていますが、1科目だけを解答することはできますか？

A できません。

「理科①」は試験時間60分で必ず2科目を選択解答してください。
なお、解答する科目の順序と時間の使い方は自由です。

Q7 「理科①」と「理科②」を受験する場合、同一名称を含む科目を組み合わせで選択することはできますか？

A できます。

大学入試センター試験では「理科①」と「理科②」において、同一名称を含む科目の組合せ（例えば、「物理基礎」と「物理」など）で選択解答することができます。ただし、大学によっては、認めていない場合もありますので、志望大学の募集要項等で、「理科①」と「理科②」の科目選択の取扱いをよく確認してから受験してください。

なお、「地理歴史、公民」においては、同一名称を含む組合せで2科目を選択することはできません（→p.3）。

Q8 理科の科目選択方法（A～D）を試験当日に変更することはできますか？

A できません。

また、科目選択方法で「理科②」を2科目受験すると登録した場合、2科目分の解答時間を合わせて1つの試験時間としているので、試験当日に1科目のみ受験する（1科目だけ受験を取りやめる）ことはできません。

なお、「理科①」と「理科②」の受験科目は、登録したA～Dの科目選択方法に従って、試験当日に選択し、解答することができます（→p.13）。

Q9 高等学校では履修していない科目を選択し、解答することはできますか？

A できます。

大学入試センター試験では、高等学校での履修の有無により受験科目を制限することはありません。ただし、大学によっては、認めていない場合もありますので、志望大学の募集要項等で、大学入試センター試験の科目選択の取扱いをよく確認してから受験してください。

7 検定料及び成績通知手数料の払込方法

(1) 検定料等の払込金額

払込金額は、受験教科数、成績通知（手数料 800 円）の希望の有無により、下表の 4 種類があります。

試験当日に受験する教科と成績通知の希望の有無をあらかじめ決めた上で、正しい金額を払い込んでください。

区 分	成績通知を希望する場合	成績通知を希望しない場合
3 教科以上を受験する場合	18,800 円	18,000 円
2 教科以下を受験する場合	12,800 円	12,000 円

なお、受験教科数を数える際に、地理歴史と公民については、この 2 教科を合わせて 1 教科として数えますので注意してください。

例えば、国語、地理歴史、公民の 3 教科を受験する場合でも、出願時においては、地理歴史と公民を合わせて 1 教科として数えますので、払い込む検定料等は、「2 教科以下を受験する場合」の「12,800 円」又は「12,000 円」のいずれかとなります。

(2) 払込期間

平成 30 年 9 月 3 日（月）～10 月 12 日（金）（出願期間は 10 月 1 日～10 月 12 日）

(3) 払込場所

「ゆうちょ銀行・郵便局の受付窓口」又は「払込書裏面記載の銀行の受付窓口」

必ず受付窓口で払い込んでください。ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。

＊ 「払込書」の裏面には「ATM でもご利用いただけます」と記載されていますが、大学入試センター試験では、ATM で払い込んだものは使用できません。

(4) ゆうちょ銀行・郵便局及び「払込書」裏面記載の銀行の本・支店間を利用した場合の振込手数料は、大学入試センターが負担します。それ以外の金融機関（信用金庫・農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

(5) 払込方法（下記の払込書イメージ図を参照）

① この受験案内に添付されている 4 種類の払込書の中から、受験教科数や成績通知の希望の有無に応じた金額の払込書を選び、その払込書を使用してください（使用しなかった「払込書」は、登録教科の訂正の際に使用することがありますので、大切に保管しておいてください。）。

② 「払込書」は 5 つの部分からなっており、それぞれの「志願者」欄には、**A～E** の記号が印刷されています。**A～E** の※印の欄に志願者本人の住所、氏名等を記入してください。

〔払込書イメージ図〕

志願票に貼り付けるのはこの部分です。

※ A	※ B	※ C	※ D	※ E
------------	------------	------------	------------	------------

- ③ 銀行（ゆうちょ銀行を除く。）で払い込む場合は、振込先欄に銀行名、支店名、口座番号も記入してください。
- ④ 払込後は、日附印の押された **E**「検定料受付証明書」を志願票に貼り付けてください。
D「振替払込請求書兼受領証」は本人の控えとして大切に保管しておいてください。

(6) 出願に際しての注意事項

- ① 志願票（第Ⅱ面）の貼り付け欄に検定料等の払込済の **E**「検定料受付証明書」を貼り付けた後に、志願票の記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい志願票に記入し直す場合でも、検定料等は二重に払い込まないでください。その場合は、払込済の **E**「検定料受付証明書」を志願票ごと切り取って、新しい志願票に貼り付けてください。
- ② 払込済の **E**「検定料受付証明書」が志願票に貼り付けられていない場合は、出願を受理しません。
- ③ **E**「検定料受付証明書」を紛失した場合は、代わりに **D**「振替払込請求書兼受領証」を志願票に貼り付けてください。
- ④ 成績通知について、志願票に貼り付けられた **E**「検定料受付証明書」の払込金額と志願票の記入に相違があった場合は、**E**「検定料受付証明書」の払込金額に従って、出願を受理します。
- ⑤ 志願票に貼り付けられた **E**「検定料受付証明書」の払込金額と志願票に記入された受験教科数に相違があった場合は、志願票どおりに登録できない場合がありますので、必ず払込金額と志願票に記入した登録教科数と一致していることを確認してください。相違があった場合は、確認はがきに表示されますので、所定の訂正手続きをしてください（→p.26）。

(7) 検定料等の返還請求

- ① 検定料等の返還請求ができるのは、次のア又はイの場合です。出願が受理されている場合、大学入試センター試験を受験しなくても払込済の検定料等は返還しません。

ア 検定料等を払い込んだが大学入試センターに出願しなかった（出願書類等を大学入試センターに提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合

イ 検定料等を二重に払い込んだ場合

（「登録教科等訂正届」の提出に伴い検定料等を再度払い込んだ場合を含む（→p.26）。）

② 返還請求の方法

大学入試センターのホームページ（→裏表紙）から「検定料等返還請求書」をダウンロードして必要事項を記入し、**E**「検定料受付証明書」（既に **E**「検定料受付証明書」を大学入試センターに提出している場合は **D**「振替払込請求書兼受領証」）を貼り付けて大学入試センター財務課（〒153-8501 東京都目黒区駒場 2-19-23）へ郵送してください。返還時期は、平成31年2月中旬以降を予定しています。



出願後

1 確認はがき(出願受理通知)～登録内容の確認

確認はがきは、出願が受理されたことを通知するとともに、登録された志願票の記入事項のうち、特に重要な事項を表示したものです。

(1) 確認はがきの送付

大学入試センターは出願書類を受理したのち、確認はがきを10月29日(月)までに届くように送付します(高等学校等(通信制課程を除く)を卒業見込みの者は在学している学校に送付します。)

確認はがきが10月29日(月)までに届かない場合は、志願者本人が必ず大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で問い合わせてください。

(2) 登録内容の確認

確認はがきの受領後は、保管してある志願票のコピーと照らし合わせて、出願時の登録内容と確認はがきの表示内容に誤りがないかをよく確認してください。

(3) 登録内容の訂正方法

確認はがきの表示に誤りがある場合、受験教科等をやむを得ず訂正する場合及び検定料と登録教科数に相違がある場合(→p.28)は、次の①と②の手順に従って、訂正内容を大学入試センターに届け出てください。

なお、作成した「住所等変更・訂正届」及び「登録教科等訂正届」はコピーを取り、大切に保管しておいてください。

① 必要書類の作成

ア 氏名、生年月日、連絡先を訂正する場合

「住所等変更・訂正届」(→p.36)に訂正内容を記入し、確認はがきのコピーを貼り付けてください。

イ 登録教科等及び別冊子試験問題の希望を訂正する場合

訂正が必要な項目について、27ページの(4)の表中「訂正に当たっての注意点」をよく読んで、「登録教科等訂正届」(→p.29)に訂正のある箇所のみ記入し、確認はがきのコピー等必要書類を貼り付けてください。

＊ 受験教科の訂正に伴い受験教科数が「2教科以下から3教科以上」又は「3教科以上から2教科以下」に変更となる場合は、正しい金額の払込書を使用し、再度検定料等を払い込み、「登録教科等訂正届」の所定欄に **E**「検定料受付証明書」を貼り付けてください(→p.29)。

なお、既に払い込んだ検定料等は返還請求することができますので、「検定料等返還請求書」(→p.25)を同封してください。

ウ 検定料と登録教科数に相違がある場合(払込金額が誤っている場合)

27ページの(4)の表中「訂正に当たっての注意点」をよく読んで、正しい金額の払込書を使用し、再度検定料等を払い込み、「登録教科等訂正届」の所定欄に **E**「検定料受付証明書」と確認はがきのコピーを貼り付けてください。

② 「住所等変更・訂正届」、「登録教科等訂正届」の提出

ア 次表の送付方法に従って、11月6日(火)まで(消印有効)に、大学入試センターに郵送してください。

区 分	送 付 方 法
高等学校を卒業見込みの者など学校を経由して出願した者(ただし、下欄②の者を除く)	必要書類を在学している学校に提出すること(学校単位で取りまとめて大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に簡易書留郵便で郵送)。
① 受験案内に添付された封筒で個人出願した者 ② 高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者	必要書類を封筒に入れて、大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に簡易書留郵便で郵送すること(封筒の表面に「登録教科等訂正」と朱書すること)。

イ 大学入試センターは、届出内容に従って登録内容を訂正しますので、誤った記入をしないよう注意してください。訂正された内容は、12月17日(月)までに到着する受験票(➡p.30)で再度確認してください(確認はがきの再送付は行いません)。

ウ 必要書類の不足等がある場合や、11月7日(水)以降の消印の場合は、訂正は一切受け付けません。

志願者本人の責めに帰すことができない理由により、訂正期限までに届出ができなかった場合(訂正届を期限前に在学する学校に提出又は郵便局の窓口に出したが、大学入試センターに到着しなかった場合)は、速やかに大学入試センター事業第1課(➡裏表紙)まで申し出てください。

(4) 確認はがきの主な表示項目と訂正に当たっての注意点

【確認はがきの表示例】

① フリガナ、氏名、

生年月日、性別

② 連絡先等

③ 成績通知

④ 受験上の配慮

⑤ イヤホン不適合措置

⑥ 登録教科

⑦ 別冊子試験問題

高等学校等 コード	13440G 西多摩		
フリガナ 氏名	コバヤシ 知子 駒場 太郎		
生年月日	平成12年10月02日	性別	男
連絡先等	042-395-999× 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 ビヂンズ'イ'ケイ803		
成績通知	あり	受験上の配慮	希望しない
イヤホン不適合措置	なし		
登録教科	国語	X	受験しない
	地理歴史、公民	X	受験しない
	数学	A	受験する
	理科	D	理科②を2科目受験する
	外国語	X	受験しない
登録教科数より多く検定料を払い込んでいます			
別冊子試験問題	数学②	なし	外国語 なし

「地理歴史、公民」「理科②」 受験科目数の訂正について

試験当日に、登録した受験科目数を変更することはできません。例えば、「2科目受験する」として登録した場合、試験当日に1科目のみを受験することはできません。

受験科目数の訂正を希望する場合は、訂正期限までに「登録教科等訂正届」を大学入試センターに郵送してください。

表示項目	表示内容についての説明	訂正に当たっての注意点
① フリガナ 氏名 生年月日 性別	氏名にコンピュータで登録できない文字が含まれる場合は、その文字が置き換えられる(➡p.19)か、全てカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。	【必要書類】「住所等変更・訂正届」(➡p.36) 性別が誤っている場合は、試験場の指定に影響がありますので、速やかに大学入試センター事業第1課(➡裏表紙)に電話で連絡してください。
② 連絡先等	住所の後半部分(マンション名や「字(あざ)」以降の住所など)はカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。	出願後に現住所等を変更した場合も、「住所等変更・訂正届」を提出してください。
③ 成績通知	成績通知手数料(800円)を払い込んだ場合は、「あり」と表示されます。	出願時に申し出た内容を変更することはできません。
④ 受験上の配慮	受験上の配慮を申請した場合は、「希望する」と表示されます。	万一、確認はがきの表示内容が誤っている場合は、大学入試センター事業第1課(➡裏表紙)に電話で連絡してください。
⑤ イヤホン不適合措置	リスニングのイヤホン不適合措置を申請した場合は、「あり」と表示されます。	
⑥ 登録教科	各教科について「受験する」又は「受験しない」と表示されます。 地理歴史、公民を受験する場合は、「1科目受験する」又は「2科目受験する」と表示されます。 理科を受験する場合は、科目選択方法が表示されます。 検定料と登録教科数に相違がある場合は別表のような表示があります(➡p.28)。	【必要書類】「登録教科等訂正届」(➡p.29) ・訂正する教科のみ該当する選択肢を1つ選び、記入してください。別冊子試験問題の配付の希望を訂正する場合は、希望の有無に○をつけてください。 ・訂正の必要がない箇所は、記入しないでください。記入がない箇所については、確認はがきに記載されている登録内容で受験票を発行します。 ・全ての教科を「受験しない」とする訂正はできません。 ・検定料等を再度払い込んだ場合、 E 「検定料受付証明書」が貼り付けられていないと、訂正は受け付けません。なお、既に払い込んだ検定料等は返還請求することができますので、「検定料等返還請求書」(➡p.25)を同封してください。
⑦ 別冊子試験問題	「数学②」「外国語」で別冊子試験問題の配付を希望した場合は、「あり」と表示されます。	

(5) 検定料と登録教科数に相違がある場合の表示内容と登録教科等訂正届の提出がなかった場合の取扱い

確認はがきの登録教科欄に次表のア又はイの表示がある場合は、検定料と登録教科数に相違がありますので、26 ページの(3)登録内容の訂正方法に従って必ず訂正してください。訂正を行わない場合、受験を希望する教科・科目を受験できない場合があります。

検定料と登録教科数の相違の内容	訂正がない場合の登録方法
ア 検定料が不足しています ⇒ 2 教科以下の検定料を払い込み登録教科数が 3 教科以上の場合に表示されます。	志願票の受験教科欄に「受験する」と記入した教科のうち、上から 2 教科で登録します。
イ 登録教科数より多く検定料を払い込んでいます ⇒ 3 教科以上の検定料を払い込み登録教科数が 2 教科以下の場合に表示されます。	志願票に記入されたとおり登録します。

生年月日	年	月	日
☐ 昭和 ☐ 平成	⋮	⋮	⋮

【希望者のみ】別冊子試験問題の配付		
数学②	希望する	希望しない
外国語	希望する	希望しない

●記入に当たっては、「受験案内」の27ページをよく読んでください。必要書類や記載内容に不備がある場合、訂正は一切受け付けません。

Ⅴ検定料受付証明書貼り付け欄

届出の際は、このページをコピーして使用してください。

2 受験票・写真票・成績請求票

(1) 受験票等の送付

大学入試センターは、出願を受理した志願者に対して、(2)の見本のような「受験票」、「写真票」、「成績請求票」を「受験上の注意」とともに、12月17日(月)までに届くように、下表のとおり送付します。

受験票等が12月17日(月)までに届かない場合は、必ず大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に再発行を申請してください(→p.35)。

区 分	送 付 方 法
高等学校を卒業見込みの者など学校を経由して出願した者(ただし、下欄②の者を除く)	在学している学校に送付し、学校から配付されます。
① 受験案内に添付された封筒で個人出願した者	志願者本人に直接送付します。
② 高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者	

(2) 受験票・写真票・成績請求票の受領後の取扱い

① 受験票

② 写真票

平成31年度 **大学入学者選抜大学入試センター試験受験票**
指定された試験場以外では、受験できません。

試験場名	東西大学第1試験場	試験場コード	200011
所在地	東京都目黒区駒場2-19-23		
道 順	京王電鉄井の頭線「駒場東大前駅」西口下車、徒歩5分		
問合せ大学	東西大学	試験当日以外の電話	03-3465-8600
		試験当日の電話	03-3465-8600

この受験票は大学の入学手続きまで必要です。

西多摩高等学校
(コマバ 知ウ)
駒場 太郎 殿
(134406-20011-010001)

写 真
(4cm×3cm)

写真の裏に氏名を記入の上、左のめいしゅめと貼ってください。

(氏 名)

受験番号	1001X	実行回数	1
性別	男	平成12年10月02日生	

受験教科名	備 考
1 地理歴史、公民	○ 登録科目数2
日 国 語	—
目 外 国 語	○ 別冊子配付あり
理 科 ①	—
2 数 学 ①	○
日 数 学 ②	○ 別冊子配付あり
理 科 ②	○ 登録科目数1

○を付した教科のみ受験できます。
数学は数学①と数学②を合わせて表示しています。
登録された教科、科目数を変更することはできません。

平成31センター試験成績請求票

推薦	推薦	前	後	公中	2 募
国立大学推薦入試用	国立大学AO入試用	国立大学前期日程用	国立大学後期日程用	国立大学中期日程用	国立大学第2次募集用
200011・1001X・1 (コマバ 知ウ) 駒場 太郎	200011・1001X・1 (コマバ 知ウ) 駒場 太郎	200011・1001X・1 (コマバ 知ウ) 駒場 太郎	200011・1001X・1 (コマバ 知ウ) 駒場 太郎	200011・1001X・1 (コマバ 知ウ) 駒場 太郎	200011・1001X・1 (コマバ 知ウ) 駒場 太郎

平成31大学入試センター試験写真票
(0001)

写 真
(4cm×3cm)

写真の裏に氏名を記入の上、左のめいしゅめと貼ってください。

(氏 名)

性別 男

(氏 名)

200011・1001X・1
(コマバ 知ウ)
駒場 太郎

1 この写真票は、受験票とともに必ず持参してください。
2 この写真票は、試験時間内に回収します。

③ 成績請求票

①受験票

ア 受験票には、試験場に関する事項のほか、受験教科に関する下表の事項が表示されますので、登録内容と受験票の表示内容に誤りがないかをよく確認してください。

なお、訂正届を提出した場合は、訂正した内容のとおり表示されているかを必ず確認してください。

事 項	表 示 内 容
受験教科名	受験できる教科（登録されている教科）には、受験教科名欄に「○」が表示されています（「―」が表示されている教科を受験することはできません。）。 なお、数学は「数学①」と「数学②」を合わせて表示しますので、「○」があれば両方又はいずれか一方のグループを受験することができます。
登録科目数 （地理歴史、公民、 理科②のみ）	「地理歴史、公民」及び「理科②」は、備考欄に登録科目数が表示されています。例えば、「地理歴史、公民」の備考欄に「登録科目数 2」と表示されているのは、「地理歴史、公民の中から 2 科目を受験する」という意味です。なお、試験当日に登録された科目数の変更はできません。
別冊子試験問題	「数学②」又は「外国語」を受験する者で、出願時に別冊子試験問題の配付を希望した場合のみ、備考欄に「別冊子配付あり」と表示されています。

イ 万一、記載内容に誤りがある場合は、受験票を再発行する必要がありますので、直ちに大学入試センター事業第 1 課（➡裏表紙）に電話で連絡してください。

ウ 受験票には写真（詳細は「受験上の注意」を参照）を貼り付け、試験当日、必ず持参してください。

また、受験票は、各大学の個別学力検査等及び入学手続の際にも必要となりますので、試験終了後も大切に保管しておいてください。

②写真票

写真票には受験票と同一の写真を貼り付け、試験当日、必ず持参してください。写真票は、最初に受験する試験時間に試験室内で監督者が回収します。

③成績請求票

ア 成績請求票は、大学入試センター試験を利用する大学に出願する際、当該大学の出願書類に貼り付けて提出するものですので、大学に出願するまで大切に保管しておいてください。

イ 成績請求票は、必ず受験票に同封されているものを使用してください（コピーした成績請求票は使用できません。）。

ウ 成績請求票は下表のとおり、使用区別に 7 種類のものがあります。成績請求票を使用する際は、必ず各大学の募集要項等により確認してください。

成 績 請 求 票 の 種 類		枚数	使用区分（出願する大学）
推 薦	国公立推薦入試用	1 枚	大学入試センター試験を課す推薦入試を実施する国公立大学（➡注 1）
A O	国公立 A O 入試用	1 枚	大学入試センター試験を課す A O 入試を実施する国公立大学
前	国公立前期日程用	1 枚	前期日程で試験を実施する国公立大学（➡注 2）
後	国公立後期日程用	1 枚	後期日程で試験を実施する国公立大学（➡注 2）
公 中	公立大学中期日程用	1 枚	中期日程で試験を実施する公立大学（➡注 2）
2 募	国公立第 2 次募集用	1 枚	欠員補充第 2 次募集を実施する国公立大学
私・短	私立大学・公私立短期大学用	18 枚	大学入試センター試験を利用する私立大学・公私立短期大学

（注 1） 国公立大学の推薦入試は、大学入試センター試験を課すかどうかにかかわらず、1 つの大学・学部にしき出願できません。

（注 2） 国公立大学前期・後期日程及び公立大学中期日程は、それぞれ 1 つの大学・学部にしき出願できません。

3 試験場の指定

- (1) 各志願者の試験場は、原則として都道府県を単位とする次ページの「試験地区区分表」に基づき設定した試験場の中から、大学入試センターが志願者数の分布や使用施設の収容数等を考慮し指定します。**指定された試験場は変更できません。**
- (2) 大学入試センターが指定する試験場は、次表のとおり出願資格によって異なります。

出 願 資 格	指定する試験場	備 考
高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を平成31年3月に卒業見込みの者 *ただし、下欄②を除く。	出願時に在学している学校が所在する試験地区内の試験場	「試験地区」は、原則として都道府県を単位とします。 ただし、北海道、岩手県、埼玉県、神奈川県、兵庫県、島根県、鹿児島県、沖縄県については、次ページの「試験地区区分表」で定めるとおりとします。
① 上欄以外の者 ② 高等学校の通信制課程を平成31年3月に卒業見込みの者	志願票に記入された現住所の試験地区内の試験場	

- (3) 試験場は、必ずしも各志願者の現住所の最寄りの試験場が指定されるとは限りません。例えば、下の図のような場合、志願者 B さんが最寄りの試験場①ではなく、少し遠い試験場②に指定されることがあります。試験場①でも遠い志願者 A さんが、更に遠くの試験場②に指定されないようにするために、このようなことが起こります。



- (4) 同じ高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校の卒業見込者は同じ試験場に指定するよう考慮しますが、「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間に受験する科目数の組合せにより、あらかじめ試験室を分けますので、**同じ学校の志願者が別々の試験場に指定されることがあります。**
なお、試験場の設備等の関係上男子と女子がそれぞれ別の試験場に指定される場合もあります。
また、**障害等で受験上の配慮を申請した志願者についても、同じ学校の志願者とは別の試験場に指定されることがあります。**
- (5) 試験場を指定する際に考慮される志願者数の分布等は毎年変化しますので、特定の住所や学校の志願者が、**毎年同じ試験場に指定されるとは限りません。**例えば、ある学校の志願者が昨年度まで継続して A 試験場に指定されていたとしても、今年度は B 試験場に指定されることがあります。
- (6) 出願後に現住所を変更しても、試験場は変更できません。

(7) 各志願者の試験場は、受験票に記載して通知します。指定された試験場以外では、受験できません。

(8) 試験地区区分表（試験地区名）

北海道石狩振興局地区	埼玉県	島根県 (鹿足郡は山口県へ)
〃 空知総合振興局地区	〔草加市，蕨市，さいたま市・川口市の一部（卒業者等）は東京都へ〕	岡山県
〃 上川総合振興局・宗谷総合振興局・留萌振興局地区	千葉県	広島県
〃 後志総合振興局地区	東京都	山口県 (島根県の一部を含む。)
〃 檜山振興局・渡島総合振興局地区	〔埼玉県の一部，神奈川県の一部を含む。〕	徳島県
〃 胆振総合振興局・日高振興局地区	神奈川県	香川県
〃 十勝総合振興局地区	〔川崎市，横浜市鶴見区・青葉区・都筑区，横浜市神奈川区・西区・中区・南区・港北区の一部（卒業者等）は東京都へ〕	愛媛県
〃 根室振興局・釧路総合振興局地区	新潟県	高知県
〃 オホーツク総合振興局地区	富山県	福岡県
青森県 (岩手県の一部を含む。)	石川県	佐賀県
岩手県 〔久慈市，九戸郡洋野町・野田村は青森県へ〕	福井県	長崎県
宮城県	山梨県	熊本県
秋田県	長野県	大分県
山形県	岐阜県	宮崎県
福島県	静岡県	鹿児島県 〔大島郡与論町は沖縄県那覇地区へ〕
茨城県	愛知県	沖縄県那覇地区 〔那覇市，うるま市，宜野湾市，浦添市，名護市，糸満市，沖縄市，豊見城市，南城市，国頭郡，中頭郡，島尻郡（鹿児島県の一部を含む。）〕
栃木県	三重県	沖縄県宮古地区 (宮古島市，宮古郡多良間村)
群馬県	滋賀県	沖縄県石垣地区 (石垣市，八重山郡)
	京都府	
	大阪府	
	兵庫県 (美方郡新温泉町は鳥取県へ)	
	奈良県	
	和歌山県	
	鳥取県 (兵庫県の一部を含む。)	

4 出願後の各種手続

(1) 氏名、現住所、電話番号等の変更

次表のとおり、届出内容と時期によって届出に必要な書類が異なりますので、正しい書類に記入した上で、封筒（表面に必ず「住所等変更・訂正届」又は「受験票再発行等申請」と朱書すること。）に入れて郵便で大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に届け出てください。

届出内容	届出の時期	必要な書類
① 氏名、生年月日の変更・訂正 （→注1）	11月22日（木）まで（必着）	住所等変更・訂正届（→p.36）
	11月23日（金）以降 （受験票到着後に届け出てください。）	受験票再発行等申請書（→p.37） （申請方法は、(2)に記載しています。）
② 現住所・電話番号の変更・訂正 （→注2）	3月22日（金）まで（必着）	住所等変更・訂正届（→p.36）

（注1）氏名、生年月日の変更・訂正については、次の点に注意してください。

- ・ 11月23日（金）以降に氏名、生年月日についての変更・訂正届が大学入試センターに届いた場合は、受験票の作成・発送作業のため登録内容の修正ができません。受験票到着後に「受験票再発行等申請書」（→p.37）で届け出てください。

（注2）現住所の変更については、次の点に注意してください。

- ・ 市町村合併等による住所表記の変更の場合は、届出の必要はありません。
- ・ 出願後に現住所を変更しても、試験場は変更できません（→p.32）。
- ・ 11月23日（金）以降に「住所等変更・訂正届」が大学入試センターに届いた場合は、受験票の作成・発送作業のため登録内容の修正ができません。この場合は受験票を志願票に記入された住所に送付します。
- ・ 成績通知を希望しない者については、大学入試センター試験終了後に現住所を変更しても、届出の必要はありません。

(2) 受験票等の再発行、成績請求票の追加発行、過年度成績請求票の発行

これらの発行を希望する場合は、下表の A～C の届出内容に応じて、必要な書類を封筒に入れて、郵便で大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に申請してください（封筒の表面に「受験票再発行等申請」と朱書すること。）。

なお、受験票・写真票の再発行は、平成 31 年 1 月 16 日（水）～1 月 27 日（日）の間は行いません。この期間に申請があった受験票については、1 月 28 日（月）から志願者本人あてに送付します（成績請求票のみの再発行・追加発行、過年度成績請求票の発行は、上記期間であっても行います。）。

届出内容	届出上の注意事項	必要な書類
A 再発行 受験票・写真票・成績請求票 （平成 31 年 4 月 26 日（金）必着）	次のア～オに該当する場合は、受験票、写真票、成績請求票の全部又は一部を再発行します。 ア 受験票等が、12 月 17 日（月）までに届かない場合（不着） イ 紛失した場合 ウ 汚損又は破損した場合 エ 記載内容に誤りがあった場合 オ 氏名に変更があった場合 * 再発行した受験票等は、当初発行したものと用紙の色が異なります。 * 「<u>現住所・電話番号の変更・誤り</u>」の場合は、<u>再発行申請の必要はありません</u>。現住所変更の届出をしてください（→p.34）。 * 写真票は、平成 31 年 1 月 16 日（水）以降は、再発行しません。 受験票・写真票、成績請求票は再発行すると、最新のもの以外は無効になります。 ただし、「国公立 AO 入試用成績請求票」「私立大学・公私立短期大学用成績請求票」は、再発行してもそれまでのものは無効とはなりません。	ア 受験票再発行等申請書 （37 ページをコピーしたものに必要事項を記入する。） * <u>大学入試センター試験終了後に受験票を再発行申請する場合は、写真欄に写真 1 枚を貼り付け、必ず署名すること。</u> イ 返信用封筒 （長形 3 号：縦 23.5cm・横 12cm、表面に現住所・氏名を記入し、672 円分の切手（簡易書留郵便・速達料金を含む。）を貼る。） * <u>受験票等が、12 月 17 日（月）までに届かない場合（不着）の再発行申請は、返信用封筒は必要ありません。</u> ウ 当初発行の受験票・写真票・成績請求票 * <u>申請理由が汚損、破損、記載内容の誤り又は氏名の変更の場合のみ同封すること。</u>
B 追加発行 国公立 AO 入試用及び私立大学・公私立短期大学用成績請求票 （平成 31 年 4 月 26 日（金）必着）	当初発行枚数である「国公立 AO 入試用成績請求票」1 枚、「私立大学・公私立短期大学用成績請求票」18 枚を超えて必要とする場合は、追加発行します。	ア 受験票再発行等申請書 （37 ページをコピーしたものに必要事項を記入する。） イ 返信用封筒 （長形 3 号：縦 23.5cm・横 12cm、表面に現住所・氏名を記入し、672 円分の切手（簡易書留郵便・速達料金を含む。）を貼る。）
C 過年度成績請求票の発行	大学入試センター試験の過年度（平成 28 年度から平成 30 年度）の成績を利用する大学に志願する者は、当該大学に出願する際に大学入試センターが発行する「過年度成績請求票」を提出する必要があります。	

① 志願者本人の氏名と生年月日を記入してください

フリガナ		生年月日	年	月	日
氏名		☐ 昭和 ☐ 平成			

② 訂正する箇所のみ、訂正後の内容を記入してください

○氏名										○生年月日							
フリガナ										生	年	月	日	年	月	日	
漢字										☐ 昭和 ☐ 平成							

○住所

新郵便番号				—					
新住所	(フリガナ)								

○電話番号（変更のある電話番号のみ記入してください）

新電話番号（自宅・下宿・寮）									
				-				-	

新電話番号（携帯電話）									
				-				-	

◎「性別」に登録の誤りがある場合は、直ちに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で連絡してください。

③ 確認はがきのコピーを貼り付けてください

確認はがき貼り付け欄

登録内容の訂正期限 平成30年11月6日(火)(消印有効)

高等学校等 コード											
フリガナ氏名											
生年月日						性別					
連絡先等		 									
成績通知				受験上の配慮							
イホソ不適合措置											
登録教科	国語										
	地理歴史、公民										
	数学										
	理科										
	外国語										
別冊子試験問題		数学②						外国語			

平成30年10月●日発行 (00000011-010001-000001)

提出前に確認してください

氏名にコンピュータで登録できない文字が含まれる場合は、その文字が置き換えられるか、全てカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。

住所の後半部分(マンション名や「字(あざ)」以降の住所など)はカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。

①「成績通知」「受験上の配慮」「イヤホン不適合措置」は、出願時に申し出た内容を変更することはできません。

②「登録教科」「別冊子試験問題の有無」を訂正する場合は、11月6日までに、29ページの「登録教科等訂正届」に必要事項を記入して提出してください。

11月23日以降に到着した分については、受験票への印字が間に合いませんので、受験票到着後に手続を行ってください。

→受験案内34ページ

【訂正届の提出者全員】

「確認はがき」のコピーを貼り付けてください。

申請の際は、このページをコピーして使用してください。

① 全ての項目を記入してください

フリガナ																							
氏 名																							
生 年 月 日	年	月	日																				
☐ 昭和 ☐ 平成																							
郵便番号				-																			
現住所																							
連 絡 先 電 話 番 号																							
<table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>																							
高等学校等コード				学 校 名 ※																			

※ 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校以外の出身者は出願資格を記入してください。

② A～Cのうち、必要事項に☑チェック・記入をしてください

A 再発行

申請理由	☐ 不着 ☐ 紛失 ☐ 汚損・破損	※「不着」「紛失」以外の理由の場合は、所持している受験票・写真票・成績請求票を同封してください。							
	☐ 記載内容の誤り	誤 <table border="1"><tr><td></td></tr></table> → 正 <table border="1"><tr><td></td></tr></table>							
☐ 氏名の変更	<table border="1"> <tr> <td>フリガナ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旧氏名</td> <td></td> </tr> </table> → <table border="1"> <tr> <td>フリガナ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新氏名</td> <td></td> </tr> </table>	フリガナ		旧氏名		フリガナ		新氏名	
フリガナ									
旧氏名									
フリガナ									
新氏名									
再発行するもの	今まで発行されていたものは無効になります。 ☐ 受験票 ☐ 写真票（試験終了後は、再発行不要です。） ☐ 成績請求票 国公立推薦入試用 ☐ 成績請求票 国公立前期日程用 ☐ 成績請求票 国公立後期日程用 ☐ 成績請求票 公立大学中期日程用 ☐ 成績請求票 国公立第2次募集用								
	今まで発行されていたものは無効になりません。 ☐ 成績請求票 国公立AO入試用 ☐ 成績請求票 私立大学・公私立短期大学用								
写 真		写真 4 cm × 3 cm 写真の裏に氏名を記入し、しっかりと貼ってください。							
署名欄		必ず署名してください。							

B 成績請求票の追加発行

発行するものと枚数	☐ 国公立AO入試用 <table border="1"><tr><td></td></tr></table> 枚		☐ 私立大学・公私立短期大学用 <table border="1"><tr><td></td></tr></table> 枚	

C 過年度成績請求票の発行

センター試験年度	☐ 28年度 ☐ 29年度 ☐ 30年度
発行するもの	☐ 国公立推薦入試用 ☐ 国公立AO入試用 ☐ 国公立前期日程用
	☐ 国公立後期日程用 ☐ 公立大学中期日程用 ☐ 国公立第2次募集用
	☐ 私立大学・公私立短期大学用

5 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

- (1) 大学入試センター試験の出願後に不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため受験上の配慮を希望する者には、申請に基づき大学入試センターで審査の上、「受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕」に準じた受験上の配慮事項を決定します。

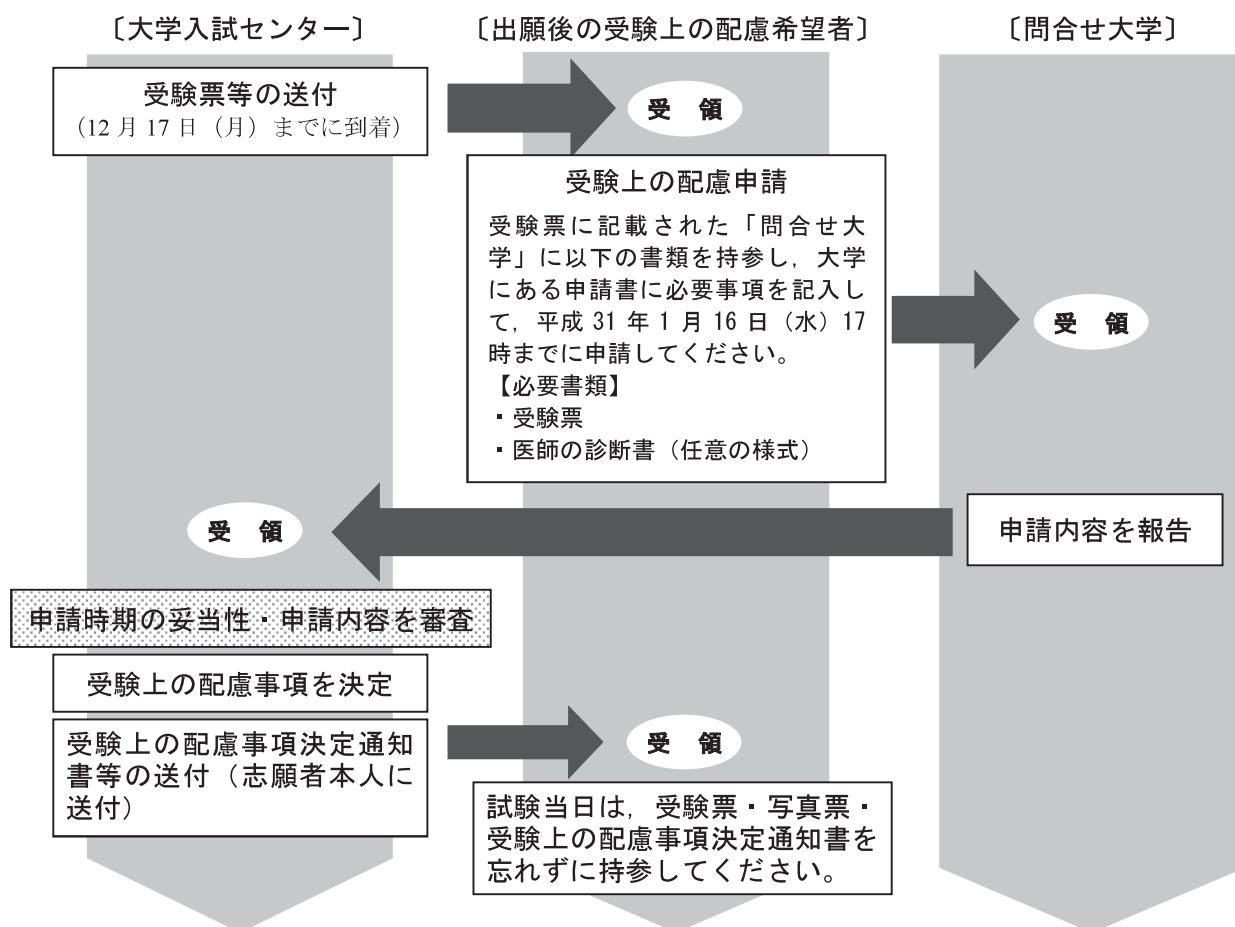
なお、この配慮は、申請する理由が出願後に発生したときに限り行うものです。したがって、出願時までに申請すべき内容であった場合には対象となりません。

- (2) 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する場合は、受験票の「問合せ大学」欄に記載された大学に、志願者本人又は代理人がまず電話連絡した上で、平成 31 年 1 月 16 日（水）17 時までに「受験票」及び「医師の診断書（任意の様式）」を持参し、申請してください。なお、「医師の診断書（任意の様式）」には、**発症等の時期及び大学入試センター試験において希望する受験上の配慮が必要な理由を必ず明記**してください。大学入試センターでは、「問合せ大学」から回付された書類を審査の上、配慮事項を決定し、「受験上の配慮事項決定通知書」により志願者に通知します。「受験上の配慮事項決定通知書」受領後は記載内容を志願者本人等が確認し、申請した配慮事項等に漏れがある場合は、大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）まで直ちに連絡してください。

また、障害等の程度や希望する配慮によっては、十分な審査を行うため、大学入試センターから、「医師の診断書」以外に追加で書類等の提出を求める場合があります。

- (3) 申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する配慮が行えないこともありますので、不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要がある場合には、速やかに申請してください。

- (4) 申請時期が遅い場合には「受験上の配慮事項決定通知書」等が試験前日までに届かないことがあります。この場合、大学入試センターから決定した配慮事項を電話で連絡します。



大学入試センター試験 平成31年1月19日（土）・20日（日）

リスニング

1 リスニングの概要

(1) リスニングを実施する教科・科目

リスニングは外国語「英語」の一領域として実施します。外国語において「英語」を選択する受験者は、原則として、筆記とリスニングの双方を受験してください。

なお、「英語」以外の外国語の筆記を受験した場合、リスニングを受験することはできません（→p.3）。

(2) 試験時間・解答時間

リスニングは、IC プレーヤーを使用し、受験者が個々に音声を取りながら解答する試験です。音声は、左右とも同一の音声モノラルで流れます。

また、試験時間 60 分の中で、解答開始前に IC プレーヤーの操作準備・作動確認・音量調節を受験者各自で行った後、30 分間で解答します（→p.40）。

なお、筆記とリスニングの間には、休憩時間が設けられています。

(3) リスニングにおける受験上の配慮

病気・負傷や障害等のために、リスニングにおいて配慮を希望する者は、受験上の配慮を申請してください（→p.15）。

(4) イヤホン不適合措置

リスニングで使用する IC プレーヤーに付属しているイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置」を申請してください（→p.43）。上記(3)の受験上の配慮とは申請方法が異なるので注意してください。

2 リスニング受験上の注意

(1) リスニングでは、遅刻者の試験室への入室限度が他の試験時間と異なります。**試験開始時刻（17:10）までに入室していない場合は受験することができないので十分注意してください。**

(2) リスニングでは、他の受験者の聞き取りに支障を来す不必要な音をたてることがないように注意してください。

(3) IC プレーヤーのボタンを長く押し続けてもランプが光らなかったり、音声流れなかったりした場合、音声途中で停止するなど聞き取れなくなった場合、問題冊子の乱丁、落丁や印刷不鮮明で解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げて、監督者に知らせてください。

なお、試験が終わってからこれらを申し出ても、救済措置（再開テスト）はありません（→p.44）。

(4) 解答時間中の質問は、一切受け付けません。

3 リスニングの進行

(1) リスニングの進行の概要

外国語(筆記)試験

16:30 外国語(筆記)試験終了

この休憩時間中に

- 携帯電話やスマートフォン、時計など音の出る機器のアラーム設定を解除し、機器の電源を切る。

17:05 受験者入室終了

17:10 試験開始 (*この時刻までに必ず入室)

- 問題冊子、解答用紙配付
- 解答用紙に、受験番号・氏名・試験場コードを記入・マークする。
- IC プレーヤー、イヤホン、音声メモリー配付
- 監督者の指示に従い、IC プレーヤーの操作準備を行う。

確認音声

(約 2 分間)



- 確認音声(試験問題ではない)を聞いて、IC プレーヤーが正常に動くことを確認し、音量を調節します。

問題音声

(約 30 分間)



- 再生ボタンを押した後は、試験終了まで自動的に音声の流れるので、問題音声の進行に従って、問題を解答します。
問題音声は設問ごとに2回流れます。また、1回目の音声と2回目の音声の流れた後にはそれぞれ、解答するために音声流れない時間があります。
- 解答は、必ず設問ごとに解答用紙にマークします。問題冊子に記入しておいて、解答時間の途中や最後にまとめて解答用紙にマークしてはいけません。

【IC プレーヤーの操作】

1

監督者の指示後、解答用紙裏面のイラスト(→p.41)に従い、「電源ボタン」を「電源ランプ」が緑に光るまで長く押し続ける。

2

監督者の指示後、解答用紙裏面のイラスト(→p.41)に従い、イヤホンを耳につけ、「確認ボタン」を、「作動中ランプ」が赤く光るまで長く押してから、音声を聞きながら音量つまみを回して音量を調節する。



音声中の指示でいったんイヤホンを耳から外す。

3

監督者の解答開始の指示後、解答用紙表面のイラスト(→p.41)に従い、イヤホンを耳につけ、「再生ボタン」を、「作動中ランプ」が赤く光って音声聞こえるまで長く押し続ける。



* 音声に不具合等があれば、ためらわずに、黙って手を高く挙げる(→p.44)。



音声中の指示でイヤホンを耳から外す。

確認はじめ
(監督者指示)

解答はじめ
(監督者指示)

解答やめ
(監督者指示)

18:10 試験終了

- 答案回収
- IC プレーヤー・イヤホン・音声メモリー回収

受験者退室

(2) 試験終了後の IC プレーヤー等の取扱い

IC プレーヤー、イヤホン及び音声メモリーは、試験終了後に回収します。これらを試験室から持ち出すと、不正行為となることがあります(→p.48)。ただし、問題冊子は持ち帰ってください。なお、問題音声は、試験終了後に大学入試センターのホームページ(→裏表紙)で確認することができます。

(3) ICプレーヤーの操作

ICプレーヤーの操作は、解答用紙裏面及び表面のイラストに従い行います。このうち、①～④の操作については、受験者が各自で行います。⑤～⑦及び表面のイラストの操作については、それぞれ監督者の指示があるまで行ってはいけません。

【リスニング解答用紙裏面】

<IC プレーヤーの準備方法>

裏 面

①～④を各自で行ってください。分からないことがあったら、手を挙げて知らせてください。⑤～⑦は指示があるまで行わないでください。

① ICプレーヤーに差し込まれたイヤホンを、念のため、もう一度押し込み、奥までしっかりと差し込まれていることを確認した後、イヤホンの「コードどめ」をほどく。

○ (良い例) × (悪い例)

② ICプレーヤーを持ち、音声メモリーの「保護カバー」を上方向に開ける。

③ 音声メモリーを袋から取り出す。ICプレーヤー表面が見えるようにした状態で、矢印の面を表にして、奥に突き当たるまでしっかりと差し込む。

④ 「保護カバー」を閉じる。なお、閉じる際は、「保護カバー」の真ん中を押す。

「保護カバー」の真ん中を押す。

⑤ ICプレーヤー裏側の「絶縁シート」を引き抜き、ICプレーヤーが入っていた袋の中に入れる。
(注1) 引き抜く時に表面のボタンを押さないように注意すること。
 (注2) 次の指示があるまで、⑥には進まないこと。

引き抜く

⑥ ①の「電源ボタン」を、「電源ランプ」が光るまで長く押し続ける。
(注) 次の指示があるまで、⑦には進まないこと。

⑦ ICプレーヤー右側の「スライドカバー」を下方向に移動させる。

イヤホンの左右を確認してから、耳に付け、②の「確認ボタン」を、「作動中ランプ」が光るまで長く押し続ける。
 「作動中ランプ」が光ったら音量つまみを回して、聞きやすい音量に調節する。

※左右を確認して装着する
 コードは前

【リスニング解答用紙表面（抜粋）】

「解答はじめ」の指示があったら、次の手順で操作すること。

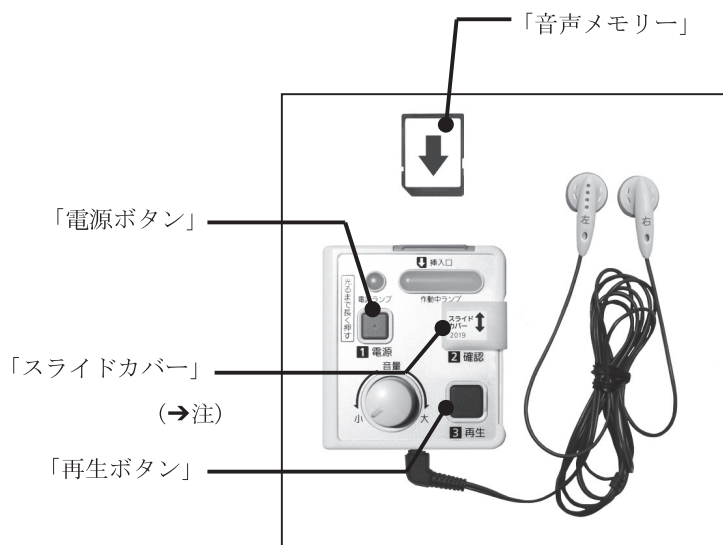
解答開始時の操作手順

- イヤホンの左右を確認しながら、耳に付ける。
- 「スライドカバー」を上方向に移動させる。

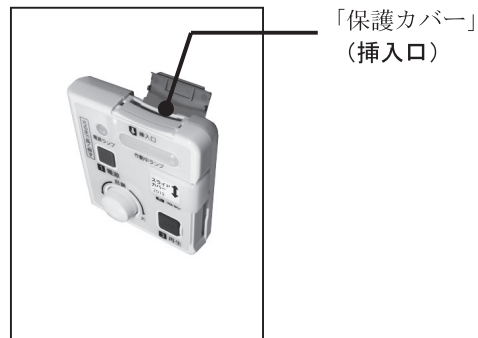
- ③の「再生ボタン」を「作動中ランプ」が光るまで長く押し続ける。

以後は、問題音声の進行に従って、解答しなさい。

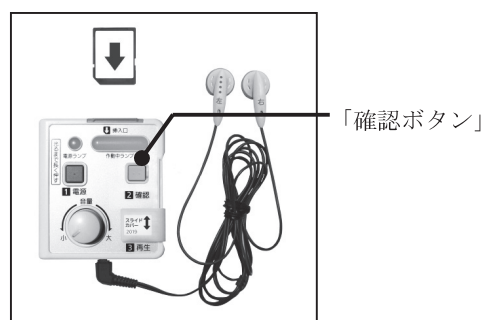
【参考】 各部の名称



(注) 配付時は「確認ボタン」の上に配置され、「確認ボタン」を押す直前に「再生ボタン」の位置までスライドさせます。
同様に「再生ボタン」を押す直前に「確認ボタン」の位置にスライドさせます。



※ 保護カバーを開けた状態



※ スライドカバーを下に移動させた状態

(4) IC プレーヤーの操作の注意点

- ① IC プレーヤーは各ボタンを単にひと押ししただけでは、作動しません。**1**電源ボタンは電源ランプが緑に光るまで、**2**確認ボタンと**3**再生ボタンは作動中ランプが赤く光るまで、長く押し続けます。
- ② **1**電源ボタン、**2**確認ボタン、**3**再生ボタンの順番を守らない操作は受け付けません。
「確認ボタン」を押し、確認音声を取った後でないと「再生ボタン」を押しても問題音声は流れません。
- ③ 各ボタンを押した後に音声メモリーを引き抜くと、再び音声を再生することができません。
音声メモリーを差し込み、保護カバーを閉じた後は、保護カバーを開けないでください。
- ④ IC プレーヤーには「一時停止」、「早送り」、「巻き戻し」の機能はありません。

4 IC プレーヤーの操作体験

大学入試センターのホームページ(→裏表紙)にある「IC プレーヤー操作ガイド」では、IC プレーヤーの操作を体験することができます。IC プレーヤーの 3 つのボタンの長押しの方法や操作上の注意事項、リスニングの流れが分かるようになっています。

また、これまでの試験で実際に使用された問題音声を聞くことができます。

5 イヤホンが装着できない場合

(1) イヤホン不適合措置

試験で使用するイヤホンが耳に装着できない者には、試験時間中にヘッドホンを貸与します。ヘッドホンの貸与を希望する場合は、**出願時に申請する**必要があります。

(2) イヤホンの装着具合の確認

出願する前に、在学する（又は出身）高等学校等や最寄りの大学入試センター試験利用大学で実際にイヤホンが耳に装着できるかどうかを確認し、イヤホンが耳に装着できない場合、必ず出願時にイヤホン不適合措置を申請してください。

(3) 申請方法

イヤホン不適合措置を希望する志願者は、出願時に「イヤホン不適合措置申請書」を提出する必要があります。次の枠内の①又は②の方法により申請書を入手し、最寄りの大学入試センター試験を利用する大学（大学入試センターのホームページ（→裏表紙）に掲載しています。）の入試担当窓口で志願者本人が出向き確認の署名をしてもらった後、志願票（第Ⅱ面）の所定の欄（→p.20）に貼り付けて出願してください。

詳しい申請書の記入方法や申請方法は、ホームページの「イヤホン不適合措置申請書」に記載してあります。

なお、離島に居住している等の理由で、最寄りの大学入試センター試験を利用する大学で確認の署名をしてもらうことが困難な場合は、平成30年9月28日（金）までに大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に連絡してください（出願期間は志願者問合せ専用電話が混み合いますので、早めに連絡してください。）。

- ① 大学入試センターのホームページ（→裏表紙）の「英語リスニングについて」から「イヤホン不適合措置申請書」をダウンロードしてください。
- ② ホームページからダウンロードできない場合は、次のア・イを封筒（表面に「イヤホン不適合措置申請書請求」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に送付してください。
 - ア 氏名、現住所、電話番号、在学（又は出身）学校名を記入した便せん等
 - イ 返信用封筒（長形3号：縦23.5cm・横12cm、表面に現住所・氏名を記入し、82円分（速達希望の場合は362円分）の切手を貼る。）

(4) 注意事項

出願時にイヤホン不適合措置の申請がない場合は、試験当日にイヤホンが耳に装着できないと申し出ても、ヘッドホンの貸与は行いません。この場合、イヤホンを手で押さえて受験することになります。

なお、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、イヤホンを装着できなくなった場合は、出願後の不慮の事故等による受験上の配慮（→p.38）によりヘッドホンの貸与を申請することができます。

6 解答時間中の事故等と再開テスト

(1) 解答時間中の事故等への対応

- ① IC プレーヤーの音声が停止する等により聞き取れなくなった場合又は問題冊子の乱丁、落丁や印刷不鮮明で、解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げて、監督者に知らせてください。試験が終わってからこれらを申し出ても、救済措置（再開テスト）はありません。
- ② 解答時間中に挙手した場合の監督者との意思伝達については、周囲の受験者の解答の妨げにならないよう筆談で行います。
- ③ IC プレーヤーの不具合等を申し出た受験者については、申出の内容や再開解答番号（試験が中断した時点で解答していた番号）について確認した上で、試験終了後に「再開テスト」を実施します。
- ④ 体調不良等により退室が必要となる受験者がいる場合は、監督者から周囲の受験者に対し、試験の中断を指示することがありますので、その際は、監督者の指示に従ってください。中断を指示された受験者は「再開テスト」を受験することができますので、試験終了まで静かに待機してください。

(2) 再開テスト

解答時間中に、解答が続行できないような IC プレーヤーの不具合や不慮の事故等があった場合には、監督者の指示で試験を中断することがあります。このような場合には、リスニングの試験終了後、別の IC プレーヤーを使って当初解答していたものと同じ試験問題により、中断した設問から試験を再開します（この試験を「再開テスト」といいます。）。

なお、解答時間中に日常的な生活騒音等が発生し、解答に支障があったと申し出ても、再開テストの対象とはなりません（➡p.47）。



1 受験に当たっての主な注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 試験場は受験票で指定します。指定された試験場以外では受験できません。
- ② 受験票及び写真票は、成績請求票と切り離し、試験当日必ず持参してください。
- ③ 受験教科として登録していない教科の試験時間は、試験室に入室できません。万一、登録していない教科を受験しても、その教科は採点されません。
- ④ 受験者入室終了時刻から試験終了までは、試験室から退室できません。
体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。
ただし、一時退室が認められた場合でも、休養室などでの受験はできません。また、一時退室していた時間分の試験時間の延長は認められません。
- ⑤ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、リスニングは、試験開始時刻（17:10）までに入室していない場合は受験することができません。
なお、「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において「2 科目受験する」と登録した場合は、遅刻者の試験室への入室限度（「地理歴史、公民」は 9:50、「理科②」は 15:50）までに入室しないと、後半の第 2 解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができません。
- ⑥ 「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において「2 科目受験する」と登録した場合、試験当日に 1 科目のみを受験する（1 科目だけ受験を取りやめる）ことはできません。同様に、「1 科目受験する」と登録した場合、試験当日に 2 科目を受験することもできません。
- ⑦ 「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において「2 科目受験する」と登録した場合の試験時間は 130 分です。第 1 解答科目と第 2 解答科目の間の 10 分間は休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。あらかじめトイレ等を済ませてから入室するようにしてください。
- ⑧ 「理科①」は必ず 2 科目を受験してください。1 科目のみの受験はできません。
- ⑨ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。
- ⑩ インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験はできません。追試験の受験を申請してください（→p.50）。

(2) 試験時間中の注意事項

① 所持品の取扱い

ア 受験票、写真票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・ 黒鉛筆（H、F、HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
- ・ シャープペンシル（メモや計算に使用する場合のみ可、黒い芯に限る。）
- ・ プラスチック製の消しゴム
- ・ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
- ・ 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

イ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・ 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとな不正行為（→p.48）となることがあります。

ウ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。

エ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

② 解答上の注意事項

ア 解答には、必ず黒鉛筆（H、F、HBに限る。）及びプラスチック製の消しゴムを使用してください。黒鉛筆以外のもの（シャープペンシル等）を使用してマークした場合には、解答が読み取れないことがありますので、使用しないでください。

イ 解答用紙に解答科目がマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、解答科目が特定できないため、0点となります。

ただし、次の事例のように解答科目が特定できる場合は、特定できた科目として採点します。

(ア) 外国語・・・別冊子試験問題を希望していない場合は、別冊子試験問題の科目をマークしていても、別冊子試験問題が配付されていないため、「英語」として採点します。

(イ) 数学②・・・別冊子試験問題を希望していない場合は、別冊子試験問題の科目をマークしていても、別冊子試験問題が配付されていないため、「数学Ⅱ」又は「数学Ⅱ・数学B」のいずれか1科目をマークしている場合に限り、マークしている「数学Ⅱ」又は「数学Ⅱ・数学B」で採点します。

(注) 追試験では、別冊子試験問題の科目の受験を申請している場合、申請科目のみの試験問題が配付されるため、申請科目で採点します。

ウ 受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

エ 解答は、解答用紙の「マーク例」に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。

③ その他の注意事項

ア 配付された問題冊子は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為となります。

イ 地理歴史、公民においては、地理歴史と公民の2冊の問題冊子が配付されます。試験時間中は2冊の問題冊子を机上に置いてください。

また、数学②、外国語において別冊子試験問題の配付を希望した場合は、希望した別冊子試験問題と数学②では「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」の問題冊子が、外国語では「英語（筆記）」の問題冊子が配付されます。この場合においても試験時間中は2冊の問題冊子を机上に置いてください。

ウ 試験時間中に監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。マスクや帽子を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。

エ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、リスニングのイヤホンやヘッドホンからの音もれ、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

(3) 不正行為

- ① 次のことをすると**不正行為となります**。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、**それ以後の受験はできなくなります**。また、受験した大学入試センター試験の**全ての教科・科目の成績を無効とします**。

ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ**故意に虚偽の記入**（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。

イ **カンニング**（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に**答えを教えたりカンニングの手助け**をすること。

エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ 試験時間中に、**定規**（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、**コンパス**、**電卓**、**そろばん**、**グラフ用紙等の補助具**を使用すること。

ク 試験時間中に、**携帯電話**、**スマートフォン**、**ウェアラブル端末**、**電子辞書**、**IC レコーダー等の電子機器類**を使用すること。

ケ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、**鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること**。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、**定規**（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、**コンパス**、**電卓**、**そろばん**、**グラフ用紙等の補助具**や**携帯電話**、**スマートフォン**、**ウェアラブル端末**、**電子辞書**、**IC レコーダー等の電子機器類**、**教科書**、**参考書**、**辞書等の書籍類**をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験監督者の指示に従わず、**IC プレーヤー**を操作したり、**IC プレーヤーの不具合について虚偽の申出**をすること。

エ **IC プレーヤー**、**イヤホン**及び**音声メモリー**を試験室から持ち出すこと。

オ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような**虚偽の申出**をすること。

カ 試験場において他の受験者の**迷惑となる行為**をすること。

キ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

ク その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(4) 解答用紙の正しいマーク・記入例

(試験場コード 200011, 受験番号 1120C の駒場次郎が「数学 I・数学 A」を解答する場合)

マーク例

良い例	悪い例
●	○ ⊗ ○ ○

③

- ・ 1 科目だけマークしなさい。
- ・ 解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

解答科目欄

数 学 I ○	数 学 A ●	数 学 I ●
------------------	------------------	------------------

解答科目
チェック欄

✓

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

↓

受 験 番 号 欄				
千位	百位	十位	一位	英字
1	1	2	0	C
—	(0)	(0)	●	(A)
●	●	(1)	(1)	(B)
(2)	(2)	●	(2)	●
(3)	(3)	(3)	(3)	(H)
(4)	(4)	(4)	(4)	(K)
(5)	(5)	(5)	(5)	(M)
(6)	(6)	(6)	(6)	(R)
(7)	(7)	(7)	(7)	(U)
(8)	(8)	(8)	(8)	(X)
(9)	(9)	(9)	(9)	(Y)
—	—	—	—	(Z)

受験番号マーク
チェック欄

✓

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

↓

フリガナ	ユ マ バ ジ ロ ウ					
氏 名	駒 場 次 郎					
試験場 コード	十萬位	萬位	千位	百位	十位	一位
	2	0	0	0	1	1

氏 名 等
チェック欄

✓

2 追試験及び再試験

(1) 追試験の実施

① 追試験の対象者

ア 疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・風邪等を含む。）・負傷により試験を受験できない者

イ 試験場に向かう途中の事故により試験を受験できない者

ウ その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災等）により試験を受験できない者

② 実施期日は、平成31年1月26日（土）、27日（日）です。ただし、(2)の再試験をこの期日より後に実施する必要がある場合は、再試験と同一の期日に実施します。

③ 出題教科・科目及び試験時間等は、本試験に準じます。

④ 追試験の試験場は、原則として全国を2地区に分け地区ごとに1か所設定します。

なお、地区別の試験場は、受験票等を送付する際に同封する「受験上の注意」に明示します。

⑤ 追試験の受験申請方法等の詳細については、「受験上の注意」に明示します。

⑥ 追試験についての再試験及び追試験はありません。

(2) 再試験の実施

① 再試験は、雪・地震等による災害、試験実施上の事故、その他の事情により、本試験が所定の期日に実施できない又は完了しなかった場合のみ実施します。

② 再試験の実施期日は、平成31年1月26日（土）、27日（日）とし、当日の実施が不可能な場合は、この期日より後にできるだけ速やかに実施します。

③ 再試験は、原則として所定の期日までに受験希望を申し出た場合に許可します。

④ 再試験についての再試験及び追試験はありません。



試験実施後

1 正解・平均点等の発表

(1) 正解等の発表

大学入試センター試験の本試験，追試験・再試験の正解及び配点については，各日の全試験終了後に，その日行われた科目分を大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で発表します。

(2) 平均点等の発表

大学入試センター試験の平均点等については，平成 31 年 1 月 23 日（水）に中間発表を，2 月 7 日（木）に最終発表を，大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で行う予定です。

2 得点の調整

(1) 得点調整について

大学入試センター試験の本試験において次の各科目間で，原則として，20 点以上の平均点差が生じ，これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には，得点調整を行います。

ただし，受験者数が 1 万人未満の科目は得点調整の対象としません。

- ① 地理歴史の「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」の間
- ② 公民の「現代社会」「倫理」「政治・経済」の間
- ③ 理科②の「物理」「化学」「生物」「地学」の間

(2) 得点調整実施の有無の発表

得点調整の実施の有無については，平成 31 年 1 月 25 日（金）（予定）に発表し，得点調整を行う場合は，対象となる科目の得点の換算表を大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で公表します。

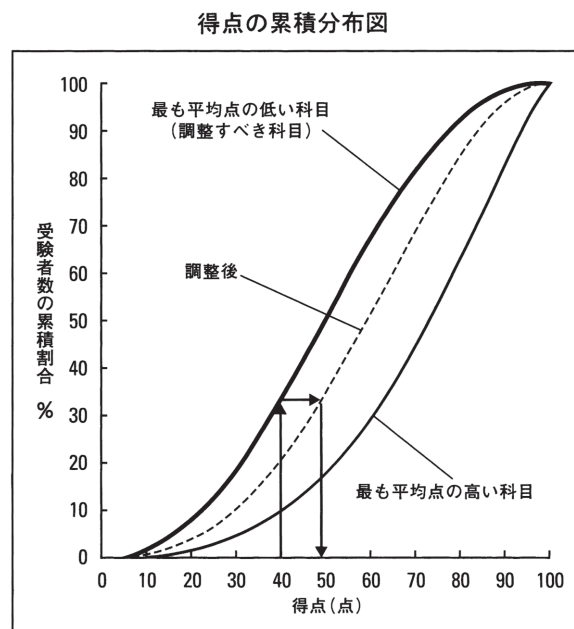
(3) 得点調整の方法

- ① 得点調整は，(1)の①～③のグループごとに，「分位点差縮小法」*という方式を用いて行います。
- ② 得点調整に当たっては，対象となる受験者と対象とならない受験者間での公平性の観点から，平均点差の全てを調整するのではなく，調整後も平均点差が 15 点（通常起こり得る平均点の変動範囲）となるようにします。

＊ 「分位点差縮小法」とは、得点調整の対象となる科目のうち、最も平均点の高い科目と最も平均点の低い科目の得点の累積分布を比較し、図の縦軸の受験者数の累積割合（％）が等しい点（等分位点）の差（分位点差）を、一定の比率で縮小する方式です。

また、平均点が最大及び最小以外の科目についても、素点の平均点差が同一の比率で縮小されるよう調整します。縮小の比率は、 $15 \text{ 点} \div (\text{最も平均点の高い科目の平均点} - \text{最も平均点の低い科目の平均点})$ とします。

この方式により、最も平均点の低い科目の得点の累積分布は、図中の点線で描かれた分布に移動することとなります。この点線の分布が調整後の得点の累積分布となり、横軸上の素点から矢印に沿って進み、再び横軸上に戻った点が調整後の得点となります。



3 試験成績の大学への提供方法

- (1) 大学入試センターは、大学入試センター試験を利用する各大学からの請求に基づき、当該大学の入学志願者の教科・科目の試験成績を、請求した各大学に対して提供します。各大学の教科・科目の指定については、大学入試センター試験出願前までに、各大学の募集要項等で確認してください。
- (2) 「国語」の特定分野を利用する大学へは、「国語」の得点とは別に出題分野別（「近代以降の文章」「古典（古文、漢文）」）の得点も提供します。
- (3) 「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において 2 科目を受験した場合は、大学からの請求に基づき「第 1 解答科目、第 2 解答科目別の得点及びその合計点」又は「第 1 解答科目の得点」のいずれかを提供します。
 なお、大学が 1 科目のみの得点を利用する場合には、**第 1 解答科目の得点を優先して利用すること**がありますので、必ず、志望大学の募集要項等で確認してください。
- (4) 「理科①」の成績については、選択した科目別の得点及びその合計点を提供します。
- (5) 「英語」の成績については、筆記、リスニング別の得点を提供します。
- (6) 大学入試センター試験を利用する各大学の教科・科目の指定と、指定された教科・科目数を超えて受験した場合の大学への成績提供を例示すると、次表のとおりです。

入学志願者に対する大学の指定	大学入試センターから大学への成績提供
国語、外国語の 2 教科から 1 教科選択	当該大学の入学志願者が国語、外国語を受験していれば、この 2 教科の得点
「物理」「化学」「生物」「地学」の 4 科目から 1 科目選択	当該大学の入学志願者が「理科②」で 2 科目を受験した場合、第 1 解答科目として「物理」を、第 2 解答科目として「化学」を解答していれば、大学からの請求に基づき、この 2 科目の得点とその合計点、又は第 1 解答科目の「物理」の得点のいずれか



1 過年度の大学入試センター試験の成績を利用する選抜

大学入試センター試験を利用する大学では大学入試センター試験の過年度（過去3年前まで）の成績を当該年度の入学選抜に利用することがあります。

過年度成績の利用については各大学の募集要項等で確認してください。

(1) 大学入試センター試験の「過年度成績請求票」について

大学入試センター試験の過年度（平成28年度～平成30年度）の成績を利用する大学に志願する者は、当該大学に出願する際に大学入試センターが発行する「過年度成績請求票」を提出する必要がありますので、手続方法（→p.35）に従って、大学入試センターに申請してください。

(2) その他の注意事項

- ① 平成32年度以降の大学入学選抜において、平成31年度の大学入試センター試験の成績を利用する大学へ出願する際には、「平成31年度大学入試センター試験受験票」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。
- ② 過年度の大学入試センター試験の成績を利用する大学へ出願する際には、「該当する年度の大学入試センター試験受験票」も必要となりますので、紛失して手元にない場合は、志望大学に問い合わせてください。

2 志望大学に確認すること

大学入試センター試験の志願者が志望大学に確認すべき主な事項は、次のとおりです。各大学の募集要項等で確認してください。

(1) 志望大学が大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目

大学入試センター試験を利用する各大学は、大学入試センター試験の出題教科・科目の中から、入学志願者に解答させる教科・科目及びその利用方法を定めています。各志望大学の募集要項等をよく読んで確認の上、大学入試センター試験の出願をしてください。

(2) 志望大学へ出願する際に提出する「成績請求票」の種類等（→p.30）

(3) 志望大学を受験する際の「大学入試センター試験受験票」の取扱い（→p.30）

(4) 障害等のある志願者の志望大学との事前相談（→p.16）

3 個人情報の取扱い

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「独立行政法人大学入試センター保有個人情報の適切な管理のための措置に関する規則」に基づいて適切に取り扱います。
- (2) 大学入試センターは、志願票等に記載された氏名、住所その他の個人情報を、大学入試センター試験の実施（出願処理、試験実施）及びこれに付随する業務を行うために使用します。
- (3) 大学入試センターは、志願者が個別学力検査等に出願した大学入試センター試験を利用する大学（以下、「各大学」という。）に対して、当該志願者の大学入試センター試験の成績、受験状況及び志願票に記載された個人情報を直接提供します。
- (4) 大学入試センターは、各志願者の国公立大学への出願状況、合格状況及び入学手続状況を収集し、必要に応じ各国公立大学へ提供します。
- (5) 大学入試センター及び各大学は、収集した個人情報を、大学入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究や学術研究の資料として利用することがあります。調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。
- (6) 大学入試センターは、上記の各種業務での利用に当たって、一部の業務を大学入試センターより当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。
この場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- (7) 大学入試センターは、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく当該志願者の個人情報を他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。



(他の出願資格の者→p.72)

北海道芸術01560B 北海道栄01545J 北海道文教大学明清01515G り立命館慶祥01504A わ稚内大谷01539D	青森第二高等養護02463F 青森第二養護02456C 青森ろ養う02452A 青森若葉養護02431H く黒石養養護02459H し七戸岡養護02455E な浪戸高等支援助02432F は八戸第一養護02465B ひ弘前第一養護02458K ひ弘前第二養護02464D むむ盲つ養護02462H も盲森田養護02461K
青森県	
国立	
(特別支援学校)	
ひ弘前大学教育学部附02051G 属特別支援	
(高等専門学校)	
は八戸工業高専02091F	
公立	
(高等学校)	
あ青森02101G 青森工業02104A 青森商業02141F 青森商業02148C 青森商業02106H 青森商業02102E 青森商業02103C 青森商業02105K 青森商業02116E い板柳02119K お大間02132G か大湊02131J き上合02170K く木業02137H こ五木業02121A こ五石商02123H 五所川原工業02150E 五所川原工業02118A 五所川原工業02144A 五所川原工業02138F さ三戸02133E 三本木02134C 三本木02128J 三七戸02139D した田子02126B つ鶴部02159J と和田田02130A な十和部02122K な中和業02145J 名久井業02169F 浪里業02120C の久業02140H は野岡02124F 八戸地02125D 八戸戸02110F 八戸北02112B 八戸工業02143B 八戸商業02152A 八戸水中02147E 八戸中央02154H 八戸西02113A ひ弘前02111D 弘前工業02107F 弘前実業02142D 弘前中央02149A 弘前中央02108D 弘前南02109B ほ三沢02153K み三沢商02129G む三沢工02151C も百つ業02146G ろ六石業02127A 六ヶ所02161A	森明の星02506C 青森山田02505E こ向陵02517J 五所川原商業02513F 五所川原第一02512H し柴田女子02503J ち松風塾02514D と千葉学園02507A と東奥学園02504G は東奥義塾02501B は八戸学院光星02509H 八戸学院野辺地西02515B 八戸工業大学第一02511K 八戸工業大学第二02516A 八戸聖ウルスラ学院02508K ひ弘前学院聖愛02502A 弘前東02510A
上記以外的高等学校等 01999C	

青森第二高等養護02463F 青森第二養護02456C 青森ろ養う02452A 青森若葉養護02431H く黒石養養護02459H し七戸岡養護02455E な浪戸高等支援助02432F は八戸第一養護02465B ひ弘前第一養護02458K ひ弘前第二養護02464D むむ盲つ養護02462H も盲森田養護02461K	と遠野緑03156K と遠野緑03157H に西和03106C ぬ沼宮賀03125K は花北青03110A は花北青03140C 花北青03118G 花北青03115B 花北青03117J 花北青03116A ふ花北青03172A ふ福岡工業03173K ま前水沢工03130F み水沢商03126H 水沢農03127F 水宮古03160H 宮古工業03177B 宮古商業03161F 宮古商業03162D も盛岡産03163B 盛岡北03105E 盛岡工業03108K 盛岡商業03109H 盛岡立03176D 盛岡第一03101B 盛岡第三03103J 盛岡第四03104G 盛岡第五03102A 盛岡農03107A 盛岡南03180B や山田03159D
私立	
(高等学校)	
あ青森明の星02506C 青森山田02505E こ向陵02517J 五所川原商業02513F 五所川原第一02512H し柴田女子02503J ち松風塾02514D と千葉学園02507A と東奥学園02504G は東奥義塾02501B は八戸学院光星02509H 八戸学院野辺地西02515B 八戸工業大学第一02511K 八戸工業大学第二02516A 八戸聖ウルスラ学院02508K ひ弘前学院聖愛02502A 弘前東02510A	
上記以外的高等学校等 02999J	
岩手県	
国立	
(特別支援学校)	
い岩手大学教育学部附03051B 属特別支援	
(高等専門学校)	
公立	
(高等学校)	
い一関工業03139K 一関第一03136E 一関第二03137C 一関第三03175F 一関保内03171C 一関岩谷堂03164A 一関岩谷堂03185C お大槌03158F 大野03169A 八戸03119E 八戸渡03148J 八戸東03184E か金崎03131D 釜石03183G 釜石商工03186A 軽米03170E き北上03121G く久慈03165J く久慈工業03178A く久慈工業03182J く久慈工業03111K く久慈工業03120J く久慈工業03123C く久慈工業03181A く久慈工業03113F く久慈工業03114D く久慈工業03151J く久慈工業03144F く久慈工業03112H く久慈工業03146B く久慈工業03168C く久慈工業03141A	一関清雲支援助03445C 一関祥雲支援助03444E か釜石支援助03455A く久慈支援助03456J く久慈支援助03457G は花巻支援助03459C は花巻支援助03442J は花巻支援助03451H は花巻支援助03446A は花巻支援助03452F は花巻支援助03454B は花巻支援助03441A は花巻支援助03431C
私立	
(高等学校)	
い一関学院03510G 一関学修紅03509C 一関学修紅03501H 岩手女子03503D き協和学院水沢第一03513A こ江南義塾盛岡03505A こ専修大学北上03511E は花巻東03514K は盛岡百百合学園03502F 盛岡スコレ03507G 盛岡誠桜03504B 盛岡大学附属03506J 盛岡中央03508E	
(特別支援学校)	
さ三愛学舎03951K	
上記以外的高等学校等 03999D	

と	遠	野	緑	野	03156K
	遠			峰	03157H
	杜			陵	03106C
に	西	和		賀	03125K
ぬ	沼	宮		内	03110A
は	花			泉	03140C
	花	北	青	雲	03118G
	花			北	03115B
	花	卷	農	業	03117J
	花	卷		南	03116A
ふ	福		工	岡	03172A
	福	岡		業	03173K
ま	前			沢	03130F
み	水	沢	工	沢	03126H
	水	沢	商	業	03128D
	水	沢	農	業	03129B
	宮			業	03127F
	宮	古		古	03160H
	宮			北	03117J
	宮	古	工	業	03161F
	宮	古	商	業	03162D
	盛	古	水	産	03163B
も	盛	岡		北	03105E
	盛		工	業	03108K
	盛	岡	商	業	03109H
	盛	岡	市	立	03176D
	盛	岡	第	一	03101B
	盛	岡	第	三	03103J
	盛	岡	第	四	03104G
	盛	岡	第	二	03102A
	盛	岡	農	業	03107A
	盛			南	03180B
や	山			田	03159D
(特別支援学校)					
い	関	清	明	支	援 03445C
か	釜	祥	雲	支	援 03444E
く	石	慈	拓	支	援 03455A
け	懸	光	陽	支	援 03456J
は	花	沢	風	支	援 03457G
ま	前	清	風	支	援 03459C
み	宮	明	峰	支	援 03442J
も	盛	恵	風	支	援 03451H
	岡	視	覚	支	援 03446A
	岡	青	松	支	援 03452F
	盛	聴	覚	支	援 03454B
	盛	岡	な	支	援 03441A
	盛	岡	高	支	援 03431C
	盛	岡	等	支	
	盛	岡	支	援	
私	立				
(高等学校)					
い	一	関	学	院	03510G
	岩	関	修	紅	03509C
	岩			手	03501H
	協	手	女	子	03503D
き	和	学院	水	沢	第一 03513A
江	南	義	塾	盛	岡 03505A
草	修	北			上 03511E
花	岡	白	百	合	東 03514K
盛	盛	岡	学	園	03502F
盛	盛	岡	ス	レ	03507G
盛	盛	岡	誠	桜	03504B
盛	盛	岡	附	属	03506J
盛	盛	岡	中	央	03508E
(特別支援学校)					
さ	三	愛	学	舎	03951K
上記以外的高等学校等 03999D					
宮 城 県					
国立					
(特別支援学校)					
み	宮	城	教	育	大
別	別	属	特	属	04051H
支	支	支	支	支	援
(高等専門学校)					
せ	仙	台	高	専	04093C
公	立				

(高等学校)		
伊石具 石石巻 石石		

金成支援04460B け気仙沼支援04455F こ光明支援04454H 小牛高等学04458A 小松島支援04431J し視覚支援04451C ち聴覚支援04452A つ鶴谷特別支援04457B な名取支援04462J に西多賀支援04464E は迫支援助04465C は船岡支援助04466D ふ古川支援助04463G や山元支援助04442D り利府支援助04459J	立	
(高等学校)		
飛鳥未来きずな04521H 大崎崎中央04515C 尚綱学院04507B 聖ウルスラ学院英智04512J 聖ドミニコ学院04513G 聖和学院04509J 仙台育英学園04501C 仙台白百合学園04506D 仙台台城南04514E と東北学院北04502A 東北学院04503K 東北学院榴ヶ岡04504H 東北生活文化大学04510B 東北生活文化大学04518H 常盤木学園04508A 西山学院04519F 古川学院04516A 宮城学院04505F 明成04511A		
(中等教育学校)		
秀光04520K		
(特別支援学校)		
いずみ高等支援04951E		
記以外的高等学校等 04999K		
秋田県		
立		
(特別支援学校)		
秋田大学教育文化学 05051C 部附属特別支援		
(高等専門学校)		
秋田工業高専 05091B		
立		
(高等学校)		
秋田05101C 秋田北05102A 秋田工業05104H 秋田商業05152H 秋田中央05151K 秋田西05156A 秋田鷹05165K 秋田南05103K 秋田明徳館05143J 秋田後1518G 秋田屋05142A 秋田桂桜05168D 秋田国際情報学院05164A 秋田館鳳鳴05109J 秋田曲工05128E 秋田曲農05129C 秋田曲農05130G 秋田曲農05136E 秋田曲農05157J 秋田勝05155B 秋田物館05138B 秋田角館05132C 秋田金足農05105F		

**H 高等学校
等コード表**

私立 (高等学校)	あ	愛国学園大学附属竜ヶ崎	08513 J
	い	茨城キリスト教学園	08502 C
	岩	瀬日本大学	08523 F
	え	江戸川学園取手	08515 E
	か	鹿島学園	08520 A
	霞	ヶ	08511 B
	こ	見陽学園	08525 B
	し	翔洋学園	08522 H
	常	総学	08517 A
	す	水学院つくば	08508 B
せ	青丘学院つくば	08533 C	
清	真学園	08514 G	
聖	徳大学附属取手聖徳女子	08518 K	
た	大成女子第一学院(高萩校)	08504 K	
つ	つくば開成	08524 D	
つ	つくば国際大学	08509 A	
つ	つくば国際大学東風	08532 E	
つ	くば秀英	08501 K	
土	浦日本大学	08510 D	
と	東豊学園つくば松実	08531 G	
東	洋大学附属牛久	08512 A	
常	磐大学	08505 H	
み	水戸葵陵	08519 H	
水	戸啓明	08507 D	
水	戸女子	08506 F	
水	戸平成学園	08528 G	
め	茗溪学園	08516 C	
明	秀学園日立	08501 E	
る	ルネサンス	08527 J	
(中等教育学校)			
ち	智学館	08530 J	
つ	土浦日本大学	08529 E	
上記以外的高等学校等 08999 A			
栃木県			
国立 (特別支援学校)	う	宇都宮大学教育学部附属特別支援	09051 E
	(高等専門学校)		
	お	小山工業高専	09091 D
	公立 (高等学校)		
	あ	足利工業	09131 G
	足	利女子	09135 K
	足	利清	09133 C
	足	利	09132 E
	い	石橋	09117 A
	今	今市工	09113 J
う	宇	宇都宮	09101 E
	宇	宇都宮工	09164 C
	宇	宇都宮商	09107 D
	宇	宇都宮女	09104 K
	宇	宇都宮清	09168 F
	宇	宇都宮中央	09105 H
	宇	宇都宮白	09106 F
	宇	宇都宮東	09102 C
	宇	宇都宮南	09103 A
	お	大田原	09146 E
大	大	大田原	09147 C
	大	小山	09148 A
	小	山	09118 K
	小	山	09120 A
	小	山	09169 D
	小	山	09119 H
	小	山	09163 E
沼 09109 A			
工 09111 B			
東 09165 A			
南 09176 G			
川 09166 K			
山 09143 A			
館 09172 D			
磯 09153 H			
南 09154 F			
羽 09149 K			
修 09173 B			
野 09128 G			
桜 09178 C			
東 09177 E			
沢 09158 J			
木 09121 K			
業 09124 D			
業 09125 B			
南 09174 A			
子 09122 H			
業 09123 F			
須 09152 K			
峰 09151 A			
陽 09150 C			
峰 09170 H			
頭 09145 G			
星 09171 F			
生 09126 A			
岡 09137 F			
業 09140 F			
子 09138 D			
陵 09139 B			
木 09142 B			
板 09155 D			
東 09156 B			
(特別支援学校)			
あ	足利中央特別支援	09457 K	
足	利特別支援	09442 A	
い	今市特別支援	09443 K	
う	宇都宮青葉高等学園	09431 F	
お	岡本特別支援	09441 C	
こ	国分寺特別支援	09459 F	
と	栃木特別支援	09454 E	
富	屋特別支援	09456 A	
な	那須特別支援	09455 C	
の	のざわ特別支援	09453 G	
ま	ま益子特別支援	09458 H	
南	那須特別支援	09444 H	
も	も盲	09451 A	
ろ	ろ	う 09452 J	
私立 (高等学校)			
あ	足利短期大学附属	09509 F	
足	利大学附属	09510 K	
う	宇都宮海星女子学院	09505 C	
宇	都宮短期大学附属	09504 E	
宇	都宮文星女子	09503 G	
こ	幸福の科学学園	09518 E	
さ	作新学院	09501 A	
佐	佐野清澄	09507 K	
佐	野日本大学	09508 H	
せ	青藍泰斗	09513 D	
は	白鷗大学	09511 H	
ひ	日々輝学園	09516 J	
ふ	文星芸術大学附属	09502 J	
や	矢板中央	09512 F	
(中等教育学校)			
さ	佐野日本大学	09517 G	
上記以外的高等学校等 09999 G			
群馬県			
国立 (特別支援学校)	く	群馬大学教育学部附属特別支援	10051 A
	く	群馬工業高専	10091 K
	公立 (高等学校)		
	あ	吾妻中央	10183 E
	い	伊勢総合学園	10180 A
	伊	勢勢崎	10178 J
	伊	勢勢崎工業	10120 G
	伊	勢勢崎興陽	10119 C
	伊	勢勢崎商業	10121 E
	伊	勢勢崎清	10118 E
お	大	太田倉	10156 H
	大	太田泉	10158 D
	大	太田(市立)	10165 G
	大	太田(県立)	10122 C
	大	太田工業	10125 H
	大	太田女子	10123 A
	大	太田東	10171 A
	大	太田フレックス	10179 G
	大	太田間々	10155 K
	大	太尾瀬	10151 G
き	桐	桐生工業	10113 D
	桐	桐生市立商業	10116 J
	桐	桐生市立商業	10162 B
	桐	桐生女子	10115 A
	桐	桐生女子	10168 A
	桐	桐生南	10114 B
	し	渋川工業	10131 B
	し	渋川女子	10164 J
	し	渋川女子	10132 A
	し	渋川青翠	10159 B
せ	勢	多仁農林	10145 B
	た	高崎	10104 E
	高	崎	10108 H
	高	崎	10167 C
	高	崎経済大学附属	10175 D
	高	崎工業	10111 H
	高	崎商業	10112 F
	高	崎女子	10110 K
	高	崎東	10173 H
	高	崎林	10129 A
つ	館	館林商業	10174 F
	館	館林女子	10130 D
	玉	村	10153 C
	嬌	恋	10150 J
	と	利根商業	10166 E
	利	根実業	10128 B
	富	岡実業	10182 G
	岡	岡	10138 K
	長	原	10149 E
	西	野	10157 F
ぬ	新	田	10154 A
	沼	沼田	10126 F
	沼	沼田女子	10127 D
	は	榛名	10142 H
	ふ	藤岡北	10172 K
	藤	岡工業	10135 E
	藤	岡中央	10177 A
	ま	前橋(市立)	10160 F
	前	前橋(県立)	10101 A
	前	前橋工業	10105 C
う	浦	浦和商業	10106 A
	浦	浦和女子	10103 G
	浦	浦和清	10107 K
	浦	浦和西	10170 C
	浦	浦和東	10169 K
	浦	浦和南	10102 J
	浦	浦和田	10146 A
	浦	浦和場	10144 D
	よ	吉井	10143 F
		(中等教育学校)	
ち	中央	10176 B	
よ	四ツ葉学園	10181 J	
(特別支援学校)			
あ	赤城特別支援	10442 G	
吾	妻特別支援	10437 A	
あ	さひ特別支援	10454 A	
い	伊勢崎高等特別支援	10433 H	
お	太田高等特別支援	10457 E	
し	渋川特別支援	10456 G	
しろがね特別支援 10432 K			
た 高崎高等特別支援 10443 E			
高 崎 特 別 支 援 10455 J			
館 林 高 等 特 別 支 援 10431 A			
と 富 岡 特 別 支 援 10436 B			
ぬ 沼 田 特 別 支 援 10434 F			
ふ 藤 岡 特 別 支 援 10435 D			
二 葉 高 等 特 別 支 援 10444 C			
ま 前 橋 高 等 特 別 支 援 10441 J			
も 盲 10451 F			
ろ ろ う 10452 D			
わ 渡 良 瀬 特 別 支 援 10458 C			
私立 (高等学校)			
か	関東学園大学附属	10507 E	
学	芸 館	10516 D	
き	共 愛 学 園	10501 F	
桐	生 第 一	10502 D	
く	ぐんま国際アカデミ	10517 B	
一	高等部		
し	白根開善学校高等部	10513 K	
樹	徳	10509 A	
た	高崎健康福祉大学高	10512 A	
崎			
と	高崎商科大学附属	10506 G	
常	東京農業大学第二	10508 C	
常	磐	10503 B	
に	新 島 学 園	10504 A	
ま	前 橋 育 英	10510 E	
め	明 和 県 央	10514 H	
(特別支援学校)			
し	支援学校若葉高等学	10951 H	
園			
上記以外的高等学校等 10999 B			
埼玉県			
国立 (高等学校)	つ	筑波大学附属坂戸	11001 K
	さ	埼玉大学教育学部附属特別支援	11051 F
	公立 (高等学校)		
	あ	上尾	11163 F
	上	尾 鷹 の 台	11266 G
	上	尾 橋	11248 J
	上	尾 南	11199 G
	朝	霞	11130 K
	朝	霞	11223 C
	い	いなずみ	11188 A
い	伊	奈学園総合	11255 A
	伊	間 向 陽	11251 J
	入	岩 槻	11133 D
	岩	槻 商 業	11151 B
	岩	槻 北 陵	11241 A
	浦	和 (市 立)	11207 A
	浦	和 (県 立)	11101 F
	浦	和 北	11216 A
	浦	和 工 業	11141 E
	浦	和 商 業	11152 A
う	浦	和 第 一 女	11107 E
	浦	和 西	11117 B
	浦	和 東	11247 A
	浦	和 南	11213 F
	浦	宮 北	11126 A
	お	大 宮 工 業	11210 A
	大	大 宮 工 業	11143 A
	大	大 宮 光 商	11260 H
	大	大 宮 業	11153 J
	大	大 宮 中 央	11191 A
大	大	大 宮 西	11211 K
	大	大 宮 東	11230 F
	大	大 宮 南	11242 K
	大	大 宮 武 蔵	11193 H
	大	宮 野	
小	小	鹿 野	11127 K
	小	川 川	11124 E
	小	川 川	11169 E
	小	川 西	11232 B
	小	川 生	11168 G
	小	川 部	11104 A
	小	川 女 子	11145 H
	小	川 部	11111 C
	小	川 部	11203 J
	小	川 部	11106 G
か	川	川 口	11176 H
	川	川 口 工 業	11139 C
	川	川 口 市 立	11279 J
	川	川 口 青 陵	11254 C
	川	川 口 東	11215 B
	川	川 越 (県 立)	11103 B
	川	川 越 (市 業)	11208 K
	川	川 越 工 女 子	11138 E
	川	川 越 総 合	11109 A
	川	川 越 合 西	11159 H
き	川	川 越 初 雁	11224 A
	川	川 越 雁	11250 A
	川	川 越 南	11184 J
	川	川 越 本	11182 B

H 高等学校 等コード表

[illegible]

[illegible]

な長岡工業高専15091G					
公立 (高等学校)					
あ阿賀野15213H					
阿賀黎明15134D					
新荒井15174C					
い糸雲魚川15206E					
糸魚白川15167A					
お小小千谷15182D					
小千谷西15152B					
か海崎工業15162K					
柏崎総合15165D					
柏崎常盤15164F					
柏崎茂農林15150F					
加茂比出15217A					
く久小国際情報15209K					
こ新五佐渡総合15189A					
さ三三三条商業15144A					
三三三条東15145K					
し塩沢商工15157C					
新発田商業15205G					
新発田農業15120D					
新正徳館15204J					
白上総合技術15172G					
た高田北商業15168J					
高田商業15173E					
高田城南15171J					
高田町15158A					
と十日総合合15159K					
十日総合15143C					
な栄15128K					
栄15126C					
岡15135B					
長岡大工業15136A					
長岡工業15139E					
長岡商業15207C					
長岡商業15140J					
長岡商業15138G					
に新潟徳15137J					
新潟北15202B					
新潟新潟工業15146H					
新潟新潟工業15107G					
新潟新潟陽南15104B					
新潟新潟向陽15110G					
新潟新潟商翠業15109C					
新潟新潟中江15212K					
新潟新潟新潟中央15102F					
新潟新潟新潟西15105A					
新潟新潟新潟東15198A					
新潟新潟新潟南15103D					
新潟新潟新潟津15129H					
新潟新潟新潟業15130A					
新潟新潟新潟南15199J					
新潟新潟新潟田15119A					
は海15156E					
八羽茂15185J					
万代15193K					
分堀之水15203A					
ふ堀之内15153A					
ほ巻総合15112C					
ま合15113A					
み代15161A					
む附15141G					
六町15155G					
村上15122A					
村桜ヶ丘15123J					
め村松15133F					
明鏡15201D					

ゆ有恒15178F					
よ吉田15117D					
(中等教育学校)					
か柏崎翔洋15211A					
こ高志15220A					
さ佐渡15219G					
つ津南15216B					
な江津15218J					
む上15210C					
(特別支援学校)					
か柏崎特別支援15456D					
こ小出特別支援15441F					
江南高等特別支援15462J					
駒林特別支援15436K					
さ佐渡特別支援15431J					
し上越特別支援15442D					
た高田特別支援15459J					
つ月ヶ岡特別支援15458A					
な長岡ろう15454H					
に新渇盲15453C					
新渇ろう15453K					
西蒲高等特別支援15434C					
ははまぐみ特別支援15433E					
はまなす特別支援15432G					
ひ東新渇特別支援15455F					
む村上特別支援15461A					
よ吉川高等特別支援15435A					
吉田特別支援15457B					
私立 (高等学校)					
か開志学園15517K					
開志国際15520K					
加茂星15508A					
け敬和学園15512J					
け新発田中央15509J					
け新発田中央15507B					
せ関根学園15513G					
そ創進15518H					
ち中越15504H					
て帝京長渇15505F					
と東京学館新渇15515C					
と長岡英智15519F					
に新潟産業大学附属15510B					
新渇清心女子15511A					
新渇青陵15502A					
新渇第一15514E					
新渇明訓15501C					
新日本文理15516A					
ほ北越15503K					
上記以外の高等学校等 15999K					
富山県					
国立 (特別支援学校)					
と富山大学人間発達科16051C					
学部附属特別支援					
(高等専門学校)					
と富山高専16093J					
公立 (高等学校)					
い石動16143J					
う魚津工業16104H					
お雄山業16105F					
か上山市16109J					
く呉羽16145E					
こ小杉16124B					
さ桜井16103K					
し志野16135H					
た新岡16131E					
た高岡工業芸16126J					

高岡商業16129C					
高岡西16128E					
高岡南16134K					
中央農門16147A					
と砺波工業16123D					
砺波工み波16136F					
泊な野16137D					
富山16149H					
富山山16101C					
富山山16114E					
富山山工業16115C					
富山山商業16118H					
富山山商業16117K					
富山山部16116A					
富山山西16120K					
富山山東16112J					
富山山北16111A					
富山山南16113G					
な滑川16107B					
滑川野16150A					
に新川光16151K					
新川みどり野16148K					
ひ入善16102A					
ふ福見16132C					
伏岡16146C					
み水木16130G					
や八橋16139A					
ゆ雄尾16121H					
峰16122F					
(特別支援学校)					
こ高志支援16457H					
ししらとり支援16458F					
た高岡高等支援16462D					
高岡支援16456K					
高岡聴覚総合支援16453E					
となみ総合支援16459D					
と富山高等支援16461F					
富山視覚総合支援16451J					
富山総合支援16454C					
富山聴覚総合支援16452G					
ににいかわ総合支援16460H					
ふふるさと支援16455A					
私立 (高等学校)					
か片山学園16510H					
こ高朋16503E					
た高岡向陵16508F					
高岡第一16506K					
高岡龍谷16507H					
と富山国際大学付属16505A					
富山第一16504C					
に新潟川16509D					
ふ不二越工業16501J					
り龍谷富山16502G					
上記以外の高等学校等 16999E					
石川県					
国立 (高等学校)					
か金沢大学附属17001B					
(特別支援学校)					
か金沢大学附属特別支17051J					
援					
(高等専門学校)					
い石川工業高専17091H					
公立 (高等学校)					
あい飯水17140K					
う羽田17149C					
羽内松17128A					
か加賀17155H					
賀聖賀17104C					
金沢泉城17103E					
丘17114A					

金沢向陽17123K					
金沢丘17120E					
金沢商業17118C					
金沢市立工業17150G					
金沢辰巳丘17154K					
金沢中央17116G					
金沢西17121C					
金沢錦丘17113B					
金沢水17115J					
金沢見17117E					
金沢伏北陵17122A					
こ工業(県立)17119A					
小小松17107H					
小小松工業北17108F					
小小松商業17106K					
小小松市業17105A					
小小松明立17151E					
し志賀峰17152C					
す翠賀17159A					
た田浜星17138H					
大鶴聖寺実業17102G					
大聖寺業17101J					
つ津幡17124H					
な鶴井17110H					
て寺井17109D					
な七七尾17136A					
七七尾雲17158B					
の能登17137K					
野々市明倫17153A					
は羽昨工業17127B					
ほ宝達17129J					
ま松任17111F					
まも門前17141H					
ろ鹿西17132J					
わ輪島17145A					
(特別支援学校)					
い医王特別支援17457C					
いしかわ特別支援17441G					
き錦城特別支援17459K					
こ小松瀬領特別支援17455G					
こ小松特別支援17456E					
な七尾特別支援17458A					
め明和特別支援17431K					
も盲17451D					
ろう17452B					
私立 (高等学校)					
あアットマーク国際17511A					
お鵬学園17508A					
か金沢17503A					
か金沢学院17506E					
金沢龍谷17504J					
こ小松大谷17507C					
こせ星稜17505G					
に日本航空高等学校石17510C					
川					
ほ北陸学院17501D					
ゆ遊学館17502B					
(高等専門学校)					
こ国際高専17991E					
上記以外の高等学校等 17999A					
福井県					
国立 (特別支援学校)					
ふ福井大学教育学部附18051D					
属特別支援					
(高等専門学校)					
ふ福井工業高専18091C					
公立 (高等学校)					

あ	足羽				羽	18104	J	
う	大野				水	18103	A	
お	奥科学	越	明		野	18112	K	
か	勝成	学	技		成	18131	F	
	金衛				術	18107	C	
	高津				山	18114	F	
こ	坂				津	18129	D	
さ	高志				志	18102	B	
	坂井				井	18132	D	
た	鯖江				江	18116	B	
	武生				生	18118	J	
	武生	生	工		業	18120	A	
	武生	生	商		業	18119	G	
	武生				東	18130	H	
つ	丹南				南	18128	F	
	敦賀	賀	工		賀	18121	J	
に	敦賀				業	18122	G	
ふ	丹生				生	18117	A	
	福井	井	商		業	18105	G	
	福井	井	農		林	18106	E	
ま	藤島				島	18101	D	
み	丸岡				岡	18127	H	
	美三				方	18123	E	
	三道				国	18109	K	
わ	若狭				守	18108	A	
	若狭	狭			狭	18124	C	
	若狭	東			東	18126	K	
(特別支援学校)								
お	奥越	特	別	支	援	18458	G	
な	南越	特	別	支	援	18443	J	
ふ	福井	特	別	支	援	18453	F	
	福井	東	特	別	支	援	18442	A
	福井	南	特	別	支	援	18457	J
も	盲					18452	H	
れ	嶺南	西	特	別	支	援	18441	B
	嶺南	東	特	別	支	援	18456	A
ろ	嶺北	特	別	支	援	18455	B	
	ろう				う	18451	K	
私 立								
(高等学校)								
け	啓新				新	18504	D	
し	昭仁				英	18505	B	
	愛女				子	18502	H	
つ	敦賀	賀	気		比	18506	A	
ふ	福井	工業	大学	附属	福	18503	F	
	井南							
	福井	井			南	18507	J	
ほ	北陸				陸	18501	K	
上記以外の上高等学校等 18999 F								
山 梨 県								
国 立								
(特別支援学校)								
や	山梨大学教育学部附					19051	K	
	属特別支援							
公 立								
(高等学校)								
い	市上				川	19115	K	
う	塩野				原	19136	B	
え	峡山				山	19122	B	
き	南				南	19116	H	
こ	甲府	府	工		業	19109	E	
	甲府	府	商		業	19133	H	
	甲府	府	昭		和	19137	A	
	甲府	府	城		西	19132	K	
	甲府	府	第		一	19106	A	
	甲府	府			西	19129	K	
	甲府	府			東	19130	C	
	甲府	府			南	19107	J	
	甲府	府			陵	19135	D	
	巨摩				摩	19113	C	
し	白根				根	19138	J	
ち	中央				央	19111	G	
つ	都留				留	19123	A	
	留興	興	譲		館	19143	E	
に	韭崎				崎	19104	A	

[illegible]

(特別支援学校)		(特別支援学校)		猿投農林23199B 佐屋23154B 松藤23106B 昭和23107A 新川23278F 新城市23208E 新時東23209C 新時東館23213A 北さ23285J 瑞陵23104F 成章23222A 西陵23236A 瀬戸北合23130E 瀬戸北合23272G 瀬戸北合23245K 瀬戸北合23131C 戸浜23175E 戸口23205A 武豊23172A 田種23103H ち洋23282D 知央23240J 知立23180A 知東23277H 知津島23152F 知津島北23153D 知津島東23248D 知津島白23226C 知津島南23162C 知津島南23228K 知津島郷23129A 知津島色23160G 知津島滑23283B 知津島田23243C 知津島明23133K 知津島業23212C 知津島田23268J 知津島北23256E 知津島業23201H 知津島西23196H 知津島東23197F 知津島南23260C 知津島橋23229H 知津島業23217D 知津島業23218B 知津島西23270A 知津島東23214K 知津島南23216F 知津島業23118F 知津島村23110A 知津島手23128C 知津島業23237J 知津島西23108J 知津島南23271J 知津島海23112G 知津島陽23111J 知津島尾23184D 知津島東23185B 知津島春23250F 知津島進23247F 知津島西23263H 知津島羽23140B 知津島田23166F 知津島業23168B 知津島業23169A 知津島業23167D 知津島東23261A 知津島浦23170D 知津島西23227A 知津島北23135F 知津島江23224G 知津島南23173J 知津島業23174G 知津島陵23210G 知津島平23200K 知津島津23279D 知津島業23239E 知津島丘23119D 知津島産23221B 知津島好23204B 知津島和23265D 知津島東23274C 知津島業23116K 知津島和23102K 知津島山23113E		や山田23244A ゆ豊丘23215H 豊野23276K よ横須賀23161E わ若宮商業23238G		(特別支援学校)		あ安城特別支援23470C い一宮特別支援23461D 一宮東特別支援23455K 一宮ろ23456H いなざわ特別支援23432A お大府特別支援23462B 大府もちのき特別支23434G 援岡崎特別支援23463A 岡崎盲23452E 岡崎ろ23457F か春日井高等特別支援23478J 刈谷特別支援23435E くくすのき特別支援23433J こ小牧特別支援23466E さ佐織特別支援23473H せ瀬戸特別支援23431B て天白養護23471A と豊川特別支援23472K 豊田高等特別支援23475D 豊田特別支援23477A 豊橋特別支援23465G 豊橋ろ23458D な名古屋特別支援23459B 名古屋盲23451G 名古屋ろ23454A に西養護23467C は春日台特別支援23460F 春日特別支援23469K ひひいらぎ特別支援23441K みあい特別支援23442H 港特別支援23476B 南養護23468A 三好特別支援23464J も守山養護23474F		豊橋中央23547E 同朋23518A な名古屋23519K 名古屋大谷23506H 名古屋経済大学市邨23504A 名古屋経済大学高蔵23505K 名古屋工業23520C 名古屋国際23521A 名古屋女子大学23522K 南山山23526B 南山国際23555F に日本福祉大学付属23511D ひ光ヶ丘女子23548C ふ藤ノ花女子23549A ほ誉23551C め名城大学附属23528J るルネサンス豊田23558A	
(中等教育学校)		か海陽23557B		上記以外		上記以外							
三重県		国立		(特別支援学校)		み三重大学教育学部附24051G 属特別支援							
(高等専門学校)		す鈴鹿工業高専24092D と鳥羽商船高専24091F		公立		(高等学校)							
あ明野24137H あけぼの学24148C 朝明24156D い飯野24129G 飯賀野24115G 飯伊白鳳24166A 伊石師24157B 伊勢工勢24133E 伊勢工業24134C 伊勢まなび24136K いなべ総合学24104A 稲生24160B う宇治山田24144A 宇治山田24132G 宇治山田商24135A お鷺鷥24130A 尾鷲24151C か亀山24117C 川越24162J 戸田24114J き紀南24155F 木本24154H く桑名24101G 桑名工業24158A 桑名工業24103C 西野24102E こ桑野24113A し志摩24142D 志水産24116E す白子24143B 水島産24143B 津学24164E 津津24118A 津津工業24121A 津津業24122K 津津西24119K 津津東24120C と津羽24141F とな張24149A な名張24167K は山24125D ひ白居24161A ほ久居農林24124F 北星24112B ま松阪24126B 松阪工業24127A 松阪商24128J		あ愛知啓成23501G 愛知工業大学名電23525D 愛知産業大学工業23516E 愛知産業大学三河23550E 愛知淑徳23502E 愛知みずほ大学瑞穂23527A 愛知黎明23538F 愛知安城学23541F え栄徳23552A お桜花学23524F 岡崎学23543B 岡崎城23542D き菊華23529G 享栄23507F け啓城学23508D け啓明学23503C さ桜丘23544A し至学23513A し修文女23530A す椋山女学23509B せ聖カピタニオ女23532G 誠信23540H 星城23533E 清館23537H 聖霊23534C た滝成23554H 23535A 大同大学大同23510F ち中京大学附属中23512B 中京大学第一23523H 中京大学春日丘23536K つ黄柳野23556D と東海学23515G 東邦23517C 東若川23546G 豊田大谷23553K		あ愛知教育大学附属23002C な名古屋大学教育学部23001E 附属									

H 高等学校
等コード表

H 高等学校
等コード表

さ篠山養護28482D し視覚特別支援28451D 書写養護28467A せ青陽須磨支援28443C 青陽東養護28459K た宝塚市立養護28463H にし神戸高等特別支援28437J 西宮養護28466B 西はりま特別支援28441G のじぎく特別支援28446H は播磨特別支援28455G 阪神昆陽特別支援28433F 阪神特別支援28453A ひ水上特別支援28474C 東はりま特別支援28444A ひまわり特別支援28435B 姫路しらさぎ特別支28434D 援 姫路聴覚特別支援28454J 姫路特別支援28468J も盲(市立)28457C ゆ友生支援助28458A わ和田山特別支援28484A (高等専門学校) こ神戸市立工業高専28491C 私立 (高等学校) あ相生学院28554E 愛徳学院28522G 芦屋学院28536G い育生学院28518J 生野学院28551A 川28546D えAIE国際28555C 小林聖心女子学院28525A お関西学院高等部28528F き近畿大学附属豊岡28547B け啓明学院28509K け賢明女子学院28543K こ甲子園学院28533B 甲南女子28501D 甲南女子28502B 神戸海星女子学院28505G 神戸学院大学附属28513H 神戸弘陵学園28548A 神戸国際28552J 神戸国際大学附属28523E 神戸女学院高等学部28529D 神戸星城28516B 神戸第一28508A 神戸常盤女子28515D 神戸野田28517A 神戸村野工業28514F 神戸山手女子28511A 神戸龍谷28507C 神甲陽学院28534A 田学院28537E 三田松聖28538C し三田学院28535J 松川学院28535J 松港学園28510C 神和女学院28512K 親由ヶ丘28549J 自心学院28544H 淳磨学院28520A す須磨学院28539A そ蒼園田学院28526K た滝川第二28550B 滝川第一学院(養父校)28553G と東洋大学附属姫路28545F な灘学院28503A 仁川学院28531F には白陵28540E ひ日ノ本学院28542A 雲雀丘学院28524C 兵庫県播磨28541C 兵庫大学附属須磨ノ28521J 浦 ほ報徳学院28530H む武庫川女子大学附属28532D ゆ百合学院28527H	ろ六甲学院28504J 上記以外的高等学校等 28999A 奈良県 国立 (中等教育学校) な奈良女子大学附属29001H (高等専門学校) な奈良工業高専29091C 公立 (高等学校) い生一駒29104J う畝寺工条29131F お王寺宇傍29112K お大宇陀業29118J か大淀29117A こ大原29125A 香芝29113H 郡山29137E 五所実山29108A 御所実条29128F さ桜城昇業29155C し磯生昇井29115D せ青和清野29152J い西添陵翔29149J そ高田商業29124C た高取国業29148A 上29109K 田29120A 高29132D 高29143K 高29138C と津川29129D 十美ヶ丘29147B 登奈良29103A 奈良情報商北29150B に奈良朱雀業29153G に二階堂29156A 西の京29130H へ平城29133B ほ法隆寺国城29136G や大和広陵29151A 大和中央29154E 大山29157K よ吉辺29110C 野29135J (特別支援学校) あ明日香養護29453F お大淀養護29456A こ高等養護29457J せ西和養護29442A な奈良西養護29443J 奈良東養護29441B 奈良養護29458G に二階堂養護29459E も盲29451K ろろう29452H 私立 (高等学校) あ飛鳥未来29520F い育英西29514A か榎原学院29508G こ西中業29507J 関西文化芸術29522B ち智辯学院29509E 智辯学園奈良カレッジ29518D て帝塚山29502H 天天理29503F 天理教校学院29512E と東大寺学29506A な奈良育英29501K 奈良学院29513C 奈良学園登美ヶ丘29519B 奈良女子29504D	奈良大学附属29505B 奈良文化29510J にし西大和学園29515K 日本教育学院29521D (中等教育学校) せ聖心学園29517F 上記以外的高等学校等 29999F 和歌山県 国立 (特別支援学校) わ和歌山大学教育学部30051K 附属特別支援 (高等専門学校) わ和歌山工業高専30091J 公立 (高等学校) あ有田中央30122B い伊都中央30145A か海南南30119B 海神津30142G 笠島30128A 笠島30104D き中央館30125G 貴志川30108G きのくに青雲30144C 紀北工業業30102H 紀北農芸30141J く串本座30143E 熊野30131A こ熊陽30109E 向河30106A 粉宮30134F し新翔30135D せ星林30118D た耐久30123A 田辺30127C 田工30129K と桐蔭30112E な那賀30107J 南紀30130C は橋本30101K ひ高部30124J 日高30126E み南鳥30121D 箕島30121D わ和歌山(市立)30136B 和歌山(県立)30139G 和歌山北30111G 和歌山工業30116H 和歌山商業30115K 和歌山東30110J (特別支援学校) き紀伊コスモス支援30441H きのかわ支援30456F 紀北支援30452C たたちばな支援30458B な南紀支援30451E はまゆう支援30455H みくまの支援30457D みはま支援30459A わ和歌山さくら支援30431A 和歌山盲30453A 和歌山ろう30454K 私立 (高等学校) か開智30502C き近畿大学附属新宮30505H 近畿大学附属和歌山30507D け慶風30510D こ高野山30501E ち智辯学園和歌山30506F は初芝橋本30509A りりら創造芸術30511B わ和歌山信愛30503A	和歌山南陵30508B 上記以外的高等学校等 30999A 鳥取県 国立 (特別支援学校) と鳥取大学附属特別支31051E 援 (高等専門学校) よ米子工業高専31091D 公立 (高等学校) あ青谷31110D い岩美31107D く倉吉総合産業31131G 倉吉西31112A 倉吉農業31113J 倉吉東31111B さ境31124D 境港総合技術31133C ち頭農林31109A 智頭工業業31104K と鳥取湖陵31130J 鳥取商業業31103A 鳥取中央英31132E 鳥取西31102C 鳥取東31101E 鳥取風31134A ひ日野31129E や八頭31108B よ米子子31120A 米子西31119H 米子白鳳31135K 米子東31118K 米子南31121K (特別支援学校) か皆生養護31453G く倉吉養護31454E こ琴の浦高等特別支援31457K と鳥取盲31451A 鳥取養護31441C 鳥取ろう31452J は白兔養護31455C よ米子養護31456A 私立 (高等学校) く倉吉北31503G せ青翔開智31508H と鳥取敬愛31501A 鳥取城北31502J ゆ湯梨浜学園31507K よ米子子31504E 米子松蔭31505C 米子北斗31506A 上記以外的高等学校等 31999G 島根県 国立 (高等専門学校) ま松江工業高専32091K 公立 (高等学校) い飯南32110K 出雲雲32112F 出雲雲32113D 出雲雲32114B 出雲農林32115A お大田32117G	隠岐水岐32132A 隠岐島産32134G こ江津前32133J し島根津工業32122C 六根中央32123A 情報科学32139H 科道32140A 学32137A 社32116J 東32107K 野32131B 摩32118E 田32124K 業32125H 産32126F 田32111H 田32127D 陽32138K 北32102J 江工業業32105C 江商業子32106A 江市立女32135E 松江農林32104E 松江東32136C 江南32103G 三屋32109F み矢上32121E や不安来32101A よ横田32108H 吉賀32130D (特別支援学校) い出雲養護32455J 石見養護32456G お隠岐養護32461C こ江津清和養護32459A は浜田養護32460E 浜田ろう32453B ま田養護32441J 松江清心養護32454A 松江緑が丘養護32457E 松江養護32458C 松江ろう32452D も盲32451F 私立 (高等学校) い出雲西32507E 出雲北陵32506G 石見智翠館32508C か開校星32501F きリスト教愛真32513K し松徳学院32504A ま益田東32512A 益松西32505J め明誠32509A り立正大学32502D 浜南32502D 上記以外的高等学校等 32999B 岡山県 国立 (特別支援学校) お岡山大学教育学部附33051F 属特別支援 (高等専門学校) つ津山工業高専33091E 公立 (高等学校) い井原立33130K 井原市立33171G う宇治33165B 鳥城33102D お岡山朝日33101F 岡山一宮33182B 岡山商業業33106G 岡山後楽館33188A 岡山城東33187C
---	---	--	--	--

H 高等学校
等コード表

き輝翔館	40226 F
(特別支援学校)	
いの生の松原特別支援	40474 J
今津特別支援	40478 A
お大牟田特別支援	40477 C
小郡特別支援	40472 B
き北九州高等学園	40481 A
北九州視覚特別支援	40453 F
北九州中央高等学園	40442 A
く久留米特別支援	40467 F
こ小池特別支援	40480 C
古賀特別支援	40432 C
小倉北特別支援	40460 J
小倉総合特別支援	40437 D
小倉南特別支援	40463 C
た田主丸特別支援	40462 E
太宰府特別支援	40434 K
ち筑後特別支援	40468 D
つつ築城特別支援	40431 E
の直方特別支援	40435 H
は博多高等学園	40441 B
ひ東福岡特別支援	40473 A
ふ福岡高等学園	40476 E
福岡高等視覚特別支援	40482 K
福岡高等聴覚特別支援	40479 K
福岡中央特別支援	40461 G
福岡特別支援	40458 G
み南福岡特別支援	40471 D
も門司総合特別支援	40436 F
や屋形原特別支援	40443 J
柳河特別支援	40433 A
八幡特別支援	40466 H
八幡西特別支援	40469 B
わ若久特別支援	40470 F
私立	
(高等学校)	
い飯塚	40517 F
お大牟田	40545 A
沖学園	40537 A
折尾愛真	40502 H
き希望が丘	40560 E
九州国際大学付属	40513 C
九州産業大学付属九	40557 E
九州産業大学付属九	40534 F
州産業	
近畿大学附属福岡	40520 F
仰星学園	40566 D
く久留米学園	40551 F
久留米信愛	40547 H
久留米大学附設	40548 F
け敬慶	40507 J
慶啓成	40505 B
こ高志	40504 D
し真颯	40501 K
自由ヶ丘	40503 F
上智福岡	40565 F
す杉華女	40527 C
せ精誠	40504 D
西南学院	40528 A
西南女学院	40506 A
星琳	40556 G
た立第一	40544 C
第一薬科大学付属	40562 A
ち筑紫女学園	40531 A
筑紫台	40530 C
筑陽学園	40532 K
つくば開成福岡	40569 J
と東海大学付属福岡	40563 K
常磐	40508 G
な中村学園三陽	40564 H
中村学園女子	40533 H
に西日本短期大学附属	40559 A
は博多	40535 D
博多女	40536 B
ひ東筑紫学園	40509 E
東福岡	40538 J

ふ福岡海星女子学院	40558 C
福岡工業大学附属城	40541 J
東福岡常葉	40561 C
福岡女学院	40539 G
福岡女子商業	40570 B
福岡第一	40540 A
福岡大学附属大濠	40524 J
福岡大学附属若葉	40525 G
福岡雙葉	40542 G
福岡舞鶴	40543 E
福岡智	40523 A
ほ豊国学園	40510 J
み美萩野女子	40511 G
め光明学園	40553 B
明明治学園	40512 E
や明治蓬館	40567 B
明柳川	40554 A
大和青藍	40522 B
八女学院	40555 J
ゆ祐誠	40546 K
(中等教育学校)	
りリンデンホールスク	40568 A
ール中高中学部	
上記以外の高等学校等	
40999 F	
佐賀県	
国立	
(特別支援学校)	
さ佐賀大学教育学部附	41051 K
属特別支援	
公立	
(高等学校)	
あ有田工	41126 E
い伊万里	41107 J
伊万里商業	41131 A
伊万里農林	41121 D
う牛津	41109 E
嬉野	41133 H
お小城	41108 G
か鹿島	41111 G
鹿島実業	41136 B
唐津工業	41127 C
唐津商業	41132 K
唐津青翔	41139 G
唐津津東	41105 B
唐津津南	41104 D
唐津津南	41123 A
神埼	41114 A
神埼清	41120 F
き杵島	41134 F
厳木	41106 A
こ高志	41119 B
さ佐賀北	41102 H
佐賀工業	41124 J
佐賀商業	41130 C
佐賀賀農	41101 K
佐賀賀	41122 B
佐賀賀	41103 F
し塩田工	41129 K
た多石	41115 K
武久	41128 A
太雄	41110 J
ち遠良	41117 F
致遠館	41138 J
と鳥栖	41112 E
鳥栖工業	41125 G
鳥栖商業	41135 D
み三基	41113 C
(特別支援学校)	
い伊万里特別支援	41456 F
ううれしの特別支援	41442 F
か唐津特別支援	41441 H
き金立特別支援	41453 A
な中原特別支援	41431 A
も盲	41451 E
や大和特別支援	41454 K

ろろう	41452 C
私立	
(高等学校)	
け敬徳	41506 F
弘学館	41507 D
さ佐賀学園	41504 K
佐賀女子短期大学付	41503 A
属佐賀女子	
佐賀清和	41502 C
と東明館	41508 B
ほ北陵	41505 H
り龍谷	41501 E
わ早稲田佐賀	41509 A
上記以外の高等学校等	
41999 A	
長崎県	
国立	
(特別支援学校)	
な長崎大学教育学部附	42051 E
属特別支援	
(高等専門学校)	
さ佐世保工業高専	42091 D
公立	
(高等学校)	
い壱岐商業	42148 A
壱岐商	42149 K
諫早	42118 K
諫早商	42119 H
諫早農	42163 E
う宇佐	42166 K
おお大村	42142 B
大村工業	42133 C
大村城	42115 E
か上五	42117 A
上五対	42116 C
川馬	42128 G
棚	42146 E
く国馬	42151 A
こ口棚	42129 E
五加	42124 D
五島海	42126 A
五島	42143 A
五島	42153 H
さ佐世保	42145 G
佐世保工業	42110 D
佐世保工商	42113 J
佐世保中央	42112 A
佐世保東	42162 G
佐世保翔	42114 G
佐世保南	42111 B
佐世保南	42109 A
し鹿町工	42109 A
島原	42140 F
島原工業	42120 A
島原商業	42123 F
島原翔	42122 H
島原農	42170 H
せ西彼農	42121 K
西峰	42132 E
清陵	42136 H
つ対	42168 F
と豊	42150 C
な長崎	42152 K
長崎鶴	42147 C
長崎	42106 F
長崎工業	42104 K
長崎工商	42105 H
長崎商	42155 D
長崎崎	42102 C
長崎崎	42101 E
長崎北陽	42164 C
長崎崎	42103 A
長崎明誠	42131 G
長崎	42154 F
奈鳴	42169 D
に西彼	42130 J
は波佐	42160 A

ひ平戸	42135 K
ほ北松	42141 D
松農	42138 D
ま松浦	42137 F
ゆ猶興館	42134 A
(特別支援学校)	
い諫早特別支援	42453 G
か鶴南特別支援	42458 H
川棚特別支援	42432 D
き希望が丘高等特別支	42457 K
援	
さ桜が丘特別支援	42454 E
佐世保特別支援	42456 A
し島原特別支援	42441 C
な長崎特別支援	42431 F
に虹の原特別支援	42459 F
の盲	42451 A
ろろう	42452 J
私立	
(高等学校)	
か海星	42501 A
活水	42503 G
き九州文化学園	42514 B
け瓊浦	42505 C
こ向陽	42516 J
ころ未来	42523 A
さ西海学園	42512 F
佐世保実業	42519 C
し島原	42518 E
純心女	42507 K
せ青雲	42521 E
精道三川	42522 C
聖母の騎士	42511 H
聖和女子学院	42515 A
そ創成館	42510 K
な西学院	42517 G
長崎玉成	42506 A
長崎女子	42504 E
長崎女子商業	42508 H
長崎総合科学大学附	42509 F
属	
長崎崎南山	42502 J
長崎日本大学	42520 G
ひ久田学園佐世保女子	42513 D
上記以外の高等学校等	
42999 G	
熊本県	
国立	
(特別支援学校)	
く熊本大学教育学部附	43051 A
属特別支援	
(高等専門学校)	
く熊本高専	43093 F
公立	
(高等学校)	
あ芦北	43137 A
阿蘇中	43162 B
天天草	43145 B
天天草	43154 A
天天草拓	43167 C
う牛深	43168 A
宇土	43129 A
お大津	43119 C
小川工	43131 B
小国	43123 A
か天草	43164 J
鹿本	43114 B
鹿本商	43115 A
鹿本農	43116 J
き菊池	43117 G
菊池農	43118 E
く球磨	43143 F
球磨商	43144 D
球磨中	43169 K
熊本	43102 J

熊本	北	43160 F
熊本工業	業	43106 A
熊本商業	業	43107 K
熊本西	業	43105 C
熊本農	業	43108 H
こし甲	佐	43127 D
せ濱陽	陽	43120 G
た岱	饗	43101 A
高志	志	43166 E
王玉	森	43124 K
玉名	名	43110 K
多良	木	43112 F
第	一	43103 G
第	二	43104 E
ち千原	台	43157 F
と東南	校	43161 D
な南	校	43142 H
ひ必由	館	43156 H
人北	吉	43140 A
松橋	橋	43111 H
み水御	船	43130 D
や八代	侯	43165 G
八代工	業	43132 A
八代清	流	43135 E
八代農	業	43163 A
八代	業	43136 C
矢代	東	43133 J
ゆ湧心	部	43128 B
(特別支援学校)		館 43159 B
あ芦北	支援	43442 G
芦北支	援	43457 E
天草支	援	43456 G
お小津	支援	43459 A
大小国	支援	43445 A
き菊池	支援	43441 J
く球磨	支援	43458 C
熊本かがやきの森	支援	43431 A
熊本支	援	43454 A
熊本支	援	43452 D
黒石原	支援	43460 E
ひのくに高等	支援	43444 C
へ平成	さく	43432 K
ま松橋	支援	43453 B
松橋西	支援	43455 J
も盲		43451 F
や八代	支援	43446 K
れ苓北	支援	43443 E
私立		
(高等学校)		
あ有明		43516 D
か開新		43505 J
き菊池女		43520 B
九州学		43508 C
く熊本学園大学付		43514 H
属		
熊本国府		43512 A
熊本信愛女学院		43503 B
くまもと清		43524 E
陵		
熊本中央		43504 A
熊本マリスト学		43515 F
園		
け慶誠		43509 A
し秀岳		43513 K
尚綱		43502 D
真和		43519 J
城北		43522 J
せ専修大学	玉名	43521 A
た玉名女	子	43510 E
ち鎮西		43506 G
と東海大学付属熊本	星	43518 A
翔		
ひ一ツ	業	43525 C
ふ文徳		43517 B
や八代白百合学	園	43507 E
ゆ勇志国際		43523 G
るルーテル学	院	43511 C
上記以外の高等学校等		43999 B

大分県			
国立			
(特別支援学校)			
お大分大学教育学部附 44051 F 属特別支援			
(高等専門学校)			
お大分工業高専 44091 E			
公立			
(高等学校)			
あ	安心院	44152 A	
う	宇佐産業科	学 44151 B	
	白分上野	丘 44125 C	
お	大分雄城	台 44112 A	
	大分雄城	台 44114 H	
	大分工業	業 44115 F	
	大分商業	業 44116 D	
	大分鶴崎	44121 A	
	大分西	44117 B	
	大分東	44123 G	
	大分豊府	44158 K	
	大分舞鶴	44113 K	
	大分南	44156 C	
か	大海洋科	学 44169 E	
き	玖珠美山	44167 J	
く	玖珠美山	東 44162 H	
	延延岡	44110 E	
け	佐伯緑鶴	城 44129 F	
さ	佐伯豊科	学 44168 G	
し	佐伯報風	館 44159 H	
そ	高津鶴崎	44164 D	
た	高津鶴崎	田 44101 F	
	高津鶴崎	田 44138 E	
つ	津久工	業 44128 H	
	津久工	業 44122 J	
な	中津津	北 44147 D	
	中津津	東 44163 F	
	中津津	南 44146 F	
ひ	日出総	合 44165 B	
	日出総	田 44142 C	
	日出総	隈 44143 A	
	日出総	工 44144 K	
へ	別府翔青	44166 A	
	別府鶴見	丘 44109 A	
み	三重総	合 44160 A	
ゆ	由布	布 44120 B	
(特別支援学校)			
う	宇佐支	援 44455 D	
	白枝支	援 44456 B	
お	大分分	援 44441 D	
さ	佐伯支	援 44432 E	
し	新田支	援 44457 A	
た	竹田支	援 44431 G	
な	中津支	援 44450 C	
ひ	日出支	援 44433 C	
	日出支	援 44458 J	
へ	別府支	援 44453 H	
み	南石垣支	援 44459 G	
も	盲布支	44451 A	
ゆ	ろ	援 44434 A	
	ろ	う 44452 K	
私立			
(高等学校)			
い	岩田	44512 G	
お	大分国際情	報 44502 K	
	大分東明	44516 K	
	大分東明	44504 F	
し	昭和田学	園 44510 A	
た	藤南	44515 A	
と	日本文科大学	44507 A	
に	九州大学	44513 E	
ひ	東龍谷	44506 B	
ふ	福岡徳学院	44501 A	
	府内	44518 F	

へ	別府溝部学	園 44511 J	
め	明豊	44517 H	
や	柳ヶ浦	44508 J	
よ	楊志館	44503 H	

上記以外の高等学校等 44999 H

宮崎県			
国立			
(高等専門学校)			
み都城工業高専 45091 A			
公立			
(高等学校)			

い	飯野	45139 J	
か	門川	45107 A	
こ	小峰	林 45136 D	
	小林秀	45147 K	
さ	西都商	業 45115 A	
	佐土	原 45143 G	
た	高城	45135 F	
	高千穂	45101 A	
	高鍋農	鍋 45112 G	
つ	高都農	業 45113 E	
	妻農	45111 J	
と	富	45114 C	
に	日南振	島 45108 J	
	日南振	南 45125 J	
の	延岡工	岡 45148 H	
	延岡商	業 45102 K	
	延岡星	業 45104 F	
	延岡雲	業 45105 D	
	延岡青	雲 45146 A	
ひ	日向工	朋 45106 B	
	日向工	向 45110 A	
ふ	福本	業 45109 G	
ほ	本島	45129 A	
み	都城泉ヶ	庄 45116 K	
	都城工	丘 45130 E	
	都城商	業 45134 H	
	都城城	業 45133 K	
	都城城	西 45132 A	
	都城農	業 45131 C	
	都城崎	宮 45117 H	
	宮崎大	洋 45121 F	
	宮崎崎	北 45142 J	
	宮崎工	業 45118 F	
	宮崎商	業 45122 D	
	宮崎崎	西 45120 H	
	宮崎農	業 45123 B	
	宮崎崎	東 45124 A	
	宮崎崎	南 45119 D	
(中等教育学校)			
こ五ヶ瀬 45145 C			
(特別支援学校)			
あ	赤江まつばら	支援 45456 H	
き	清武せいりゅう	支援 45442 H	
こ	児湯るびなす	支援 45434 G	
に	日南くろしお	支援 45441 K	
の	延岡しろやま	支援 45433 J	
ひ	日向ひまわり	支援 45432 A	
み	みなみのかぜ	支援 45431 B	
	都城きりしま	支援 45458 D	
	都城さくら聴覚	支援 45453 C	
	みやざき中央	支援 45455 K	
	明星視覚	支援 45452 E	
私立			
(高等学校)			
こ	小林西	45510 F	
せ	聖心ウルスラ学	園 45513 A	
に	日南学	園 45511 D	
	日南学	園 45505 K	
	日章学	園 45515 G	
	日章学	園 45507 F	
の	延岡学	園 45505 F	
ひ	日向学	園 45512 B	
ほ	鵬翔	45504 A	
み	都城	45508 D	

都城聖ドミニコ学	園 45514 J	
都東	45509 B	
宮崎学	園 45502 E	
宮崎一	45506 H	
宮崎日本大学	45503 C	

上記以外の高等学校等 45999 C

鹿児島県			
国立			
(特別支援学校)			
か鹿児島大学教育学部 46051 G 附属特別支援			
(高等専門学校)			
か鹿児島工業高専 46091 F			
公立			
(高等学校)			

あ	奄美	46166 A	
い	伊佐農	林 46139 D	
	伊集院	46122 K	
	出水	水 46136 K	
	出水工	業 46137 H	
	出水商	業 46179 C	
	市来農	芸 46123 H	
	指宿商	宿 46110 F	
え	額宿	娃 46112 B	
お	大島	口 46138 F	
	大島	島 46165 C	
	大島	北 46167 K	
	沖永良	部 46173 D	
か	沖陽	46187 D	
	鶴籠	翔 46188 B	
	鹿児島玉	龍 46175 A	
	鹿児島商	業 46107 F	
	鹿児島工	業 46176 J	
	鹿児島女	子 46177 G	
	鹿児島水	産 46114 J	
	鹿児島中	央 46103 C	
	鹿児島島	東 46106 H	
	鹿児島南	46108 D	
	鹿児島木	46143 B	
	加治木工	業 46144 A	
	加世世	田 46116 E	
	加世田常	潤 46117 C	
	鹿児島屋	46155 F	
	鹿児島工	業 46157 B	
	鹿児島女	子 46181 E	
	鹿児島農	業 46156 D	
	鹿児島生	46142 D	
	川辺	46118 A	
き	喜霧界	46170 K	
	喜霧江	島 46193 J	
く	串木野	46124 F	
	良商	業 46153 K	
	良商	南 46102 E	
こ	甲分	分 46146 G	
	国分中	央 46180 G	
	古仁	46169 F	
さ	薩南工	業 46120 C	
	薩摩中	央 46189 A	
し	志布	志 46151 C	
	志松陽	46184 K	
せ	川薩清修	館 46192 A	
	川内商	内 46125 D	
そ	曾武	工 46126 B	
た	た岡子	台 46186 F	
	武種島中	島 46191 B	
	種子島中	央 46194 G	
つ	垂水	水 46158 A	
と	徳鶴	丸 46101 G	
な	楠之	島 46190 D	
	楠隼	46197 A	
	田女	子 46134 C	
は	野集	業 46145 J	
ふ	人吹	上 46121 A	
	福山	46185 H	

ま	枕南大	崎 46113 A	
み	南大	隅 46159 J	
め	明大	館 46195 E	
や	屋久	島 46164 E	
よ	山久	川 46111 D	
	与論	46174 B	

(特別支援学校)

い	出水養護	46441 E	
指	宿養護	46431 H	
お	大島養護	46458 K	
か	鹿児島高等特別支援	46432 F	
	鹿児島盲	46451 B	
	鹿児島養護	46453 J	
	鹿児島ろ	う 46452 A	
	加治木養護	46455 E	
	鹿屋養護	46457 A	
く	串木野養護	46454 G	
た	武岡台養護	46456 C	
な	中種子養護	46433 D	
	薩養護	46442 C	
ま	牧之原養護	46464 D	

私立			
(高等学校)			

い	池田学	園 池 46522 E	
	出水	中 46514 D	
お	出大	央 46515 B	
か	鹿児島	島 46505 E	
	鹿児島育英館	46523 C	
	鹿児島修学館	46524 A	
	鹿児島実業	46501 B	
	鹿児島純心女	子 46506 C	
	鹿児島城	西 46503 J	
	鹿児島情報	報 46507 A	
	鹿児島第	一 46516 A	
	鹿児島屋中	央 46519 E	
	神村学園高等部	46511 K	
し	志学館高等	部 46521 G	
	尚志館	46520 J	
	樟南第	二 46517 J	
ほ	鳳久島おおぞら	風 46510 A	
や	屋久島おおぞら	46525 K	
ら	ラ・サール	ル 46508 K	
り	龍桜	46509 H	
れ	れいめい	46512 H	

上記以外の高等学校等 46999 J

沖縄県			
国立			
(高等専門学校)			
お沖縄工業高専 47091 A			
公立			
(高等学校)			

い	石糸良	川 47113 F	
	糸良	満 47101 B	
う	伊部	部 47158 F	
い	浦添	47106 C	
	浦添工	業 47154 C	
	浦添商	業 47140 C	
お	沖縄工	業 47124 A	
沖	縄縄	産 47131 D	
小	開嘉	47105 E	
	嘉手納	47157 H	
き	北球	納 47156 K	
	球中	城 47153 E	
	宜野	陽 47160 H	
	宜野	湾 47114 D	
く	久米志	島 47149 G	
	具志川	川 47119 E	
	具志川	業 47144 F	
こ	向陽	47161 F	
コ	ザ	47110 A	
し	里	47104 G	
首	里	東 47155 A	
ち	知念	47102 A	

北	中部商	業 47142 K	
中	部農	業 47123 C	
と	泊農	林 47134 J	
	豊見城	47145 D	
な	名護商	城 47108 K	
	名護	南 47150 A	
	那覇工	護 47115 B	
	那覇商	工 47163 B	
	那覇工	覇 47103 J	
	那覇商	業 47127 F	
	那覇商	際 47162 D	
	那覇工	業 47122 E	
	那覇工	西 47159 D	
	南部商	業 47128 D	
	南部農	業 47139 K	
に	西南風	林 47133 A	
は	ふ普天	原 47141 A	
ふ	ふ迎土	原 47143 H	
ほ	北山	間 47109 H	
	前真和	名 47118 G	
ま	美里工	山 47117 J	
	美里工	志 47135 G	
み	美古	47112 H	
	美古総合実	志 47107 A	
	美古工	里 47146 B	
	美古来工	業 47129 B	
も	本八重	古 47120 J	
や	八重山商	工 47130 F	
	八重山農	業 47164 A	

2 高等学校卒業程度認定試験等, 外国の学校等, 文部科学大臣の指定した者, 認定, 在外教育施設, 専修学校の高等課程

51000K	高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成 31 年 3 月 31 日までに合格見込みの者, 又は平成 30 年度第 2 回高等学校卒業程度認定試験に出願している者
	大学入学資格検定	大学入学資格検定に合格した者
52000E	外国の学校等	外国において, 学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの者, 又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
53000A	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構(旧海員学校)の本科を卒業した者及び平成 31 年 3 月卒業見込みの者, 国際バカロレア資格取得者, アビトゥア資格取得者, バカロレア資格(フランス共和国)取得者, GCEA レベル取得者, 国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者又は修了見込みの者, その他文部科学大臣の指定した者(旧制諸学校出身者等)
54000F	認定	大学において, 個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で, 平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者(学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者)であつて, 当該者をその後に入学者とする大学において, 大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
55000A	在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
56000G	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を卒業(修了)した者及び平成 31 年 3 月 31 日までに卒業見込み(修了見込み)の者

志望大学の選抜実施日程

大学入試センター試験利用大学の平成 31 年度入学者選抜の主な実施日程は次のとおりです。

(1) 国公立大学

入学者選抜要項発表	【平成 30 年】 7 月 31 日（火）まで
募集要項発表	12 月 15 日（土）まで
推薦入試（大学入試センター試験を課さない場合）の結果発表（実施大学のみ）	【平成 31 年】 1 月 25 日（金）まで
出願期間（前期日程、後期日程、公立大学中期日程への出願）	1 月 28 日（月）から 2 月 6 日（水）まで
第 1 段階選抜（前期日程）、推薦入試（大学入試センター試験を課す場合）、AO 入試の結果発表（実施大学のみ）	2 月 13 日（水）まで
第 1 段階選抜（公立大学中期日程）の結果発表（実施大学のみ）	2 月 20 日（水）まで
国公立大学の前期日程試験実施	2 月 25 日（月）から
第 1 段階選抜（後期日程）の結果発表（実施大学のみ）	2 月 28 日（木）まで
公立大学の中期日程試験実施	3 月 8 日（金）以降
公立大学の前期日程合格発表	3 月 1 日（金）から 3 月 10 日（日）まで
国立大学の前期日程合格発表	3 月 6 日（水）から 3 月 10 日（日）まで
国公立大学の後期日程試験実施	3 月 12 日（火）以降
公立大学の中期日程合格発表	3 月 20 日（水）から 3 月 23 日（土）まで
国公立大学の後期日程合格発表	3 月 20 日（水）から 3 月 24 日（日）まで

（注）選抜実施日程は大学によって上表と異なる場合がありますので、必ず各大学の募集要項等で確認してください。

(2) 私立大学・公私立短期大学

大学入試センター試験を利用する私立大学・公私立短期大学の入学者選抜の実施日程については、大学入試センター試験の実施前に出願受付を行う大学や 2 月以降に出願受付を行う大学など様々です。それぞれの実施日程は、各大学の募集要項等で確認してください。

こんなときは？

分からない	出願資格（証明書類）	→ p. 6
	出願方法	→ p.11
	志願票の記入方法	→ p.18
	検定料等の払込方法	→ p.24
届かない	確認はがき	→ p.26
	受験票	→ p.30
変更したい	住所、氏名、電話番号の変更	→ p.34
再発行してほしい	受験票・成績請求票	→ p.35
追加発行してほしい	成績請求票（国公立AO入試用，私立大学・公立短期大学用のみ）	
過年度成績利用大学に出願したい	過年度成績請求票発行	
高卒認定について知りたい	文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係 TEL 03-5253-4111（代）	

大学入試センター試験に関するよくある質問はこちら

「センター試験Q&A（よくある質問）」

<http://www.dnc.ac.jp/center/faq.html>

スマートフォン用サイトもあります → <http://www.dnc.ac.jp/sp/>



志願者問合せ専用電話（大学入試センター事業第1課）

TEL 03-3465-8600

9:30～17:00（土・日曜，祝日，12月29日～1月3日を除く）

（電話での問合せが難しい障害のある方専用FAX）

FAX 03-3485-1771

〒153-8501 東京都目黒区駒場2-19-23

独立行政法人 大学入試センター事業第1課

<http://www.dnc.ac.jp/>

非売品